

第4次埼玉県川越都市圏
まちづくり協議会計画策定に係る
住民調査
報告書

2024年10月

埼玉県川越都市圏まちづくり協議会

目 次

I. 業務の目的.....	1
II. 調査概要.....	1
III. 調査結果.....	3
1. 調査対象者.....	3
2. アンケート結果.....	6
VI. 自由回答（まちづくりについての意見・提案など）	33
 【参考】調査票.....	 63

I. 業務の目的

埼玉県川越都市圏まちづくり協議会（以下、「本協議会」という。）では、構成市町の共通課題に広域的な連携で取り組むため、本協議会にて基本構想・基本計画を策定する予定である。

本業務は、本協議会が実施すべき施策を検討するため、本協議会構成市町住民へ意向把握調査を実施し、住民のニーズ及び本協議会にて対応すべき内容を把握することを目的とする。

II. 調査概要

- ① 調査実施期間：2024年8月10日～2024年9月6日
- ② 調査方法：郵送にて配布・回収（Web 回答も可能とした）
- ③ 調査対象：18歳以上の住民から無作為に3,600人を抽出
- ④ 回収状況

有効回収数：1,287票（郵送：909票、Web 回答：378票）

※9月7日以降到着分111票含む。

有効回収率：35.8%

- ⑤ 市町別調査対象者数、回収数、回収率

	調査対象者数		回収数 (B)	回収率 (B/A)
	(A)	合計に対する割合		
川越市	1,034	28.7%	358	34.6%
坂戸市	542	15.1%	155	28.6%
鶴ヶ島市	484	13.4%	179	37.0%
川島町	386	10.7%	145	37.6%
毛呂山町	410	11.4%	158	38.5%
越生町	370	10.3%	138	37.3%
鳩山町	374	10.4%	146	39.0%
合計	3,600	100.0%	1,287	35.8%

※回収数の合計については、住まいの市町に未回答であったものを含んでいるため、各市町の回収数の合計とは一致しない。

⑥ 設問一覧

設問番号		設問内容	回答対象者
調査票 (紙)	WEB回答・ 本報告書		
問 1	—	あなたご自身について	—
(1)	Q1	性別	全員
(2)	Q2	年齢（8月1日現在）	全員
(3)	Q3	お住まい	全員
問 2	—	本協議会の相互利用・交流事業について知っていますか。	—
①	Q4	ご存知でしたか	全員
②	Q5	利用・参加したことはありますか	Q3で「鳩山町」回答者以外
③	Q6	継続した方が良いですか	Q3で「鳩山町」回答者以外 かつ Q5で「はい」回答者
問 3	—	協議会の広報事業について知っていますか。	—
①	Q7	ご存知でしたか	全員
②	Q8	閲覧・利用したことはありますか	Q3で「鳩山町」回答者以外
③	Q9	③継続（更新）した方が良いですか	Q3で「鳩山町」回答者以外 かつ Q8で「はい」回答者
問 4	Q10	レインボー圏域に住み続けたいですか。	全員
問 5	Q11	選んだ主な理由は何ですか。	Q10で「住み続けたい」「どちらか というに住み続けたい」回答者
問 6	Q12	選んだ主な理由は何ですか。	Q10で「どちらかというと転出した い」「転出したい」回答者
問 7	Q13	広域行政で実施した方が良く考える取組みは何ですか。	全員
問 8	Q14	レインボー圏域のこれからのまちづくりに重要だと思う要素 （キーワード）は何ですか。	全員
問 9	Q15	本協議会のまちづくりについてご意見・ご提案をお聴かせ ください。（自由記入）	全員

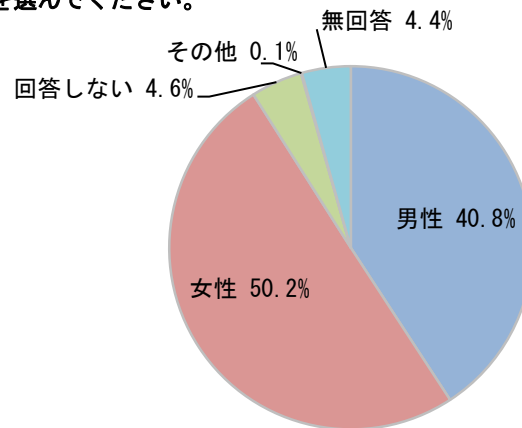
※WEB 回答フォーム上、回答対象でない設問は表示されない仕様

Ⅲ. 調査結果

1. 調査対象者

(1) 性別

Q1 あなたの性別を選んでください。
(n=1287)

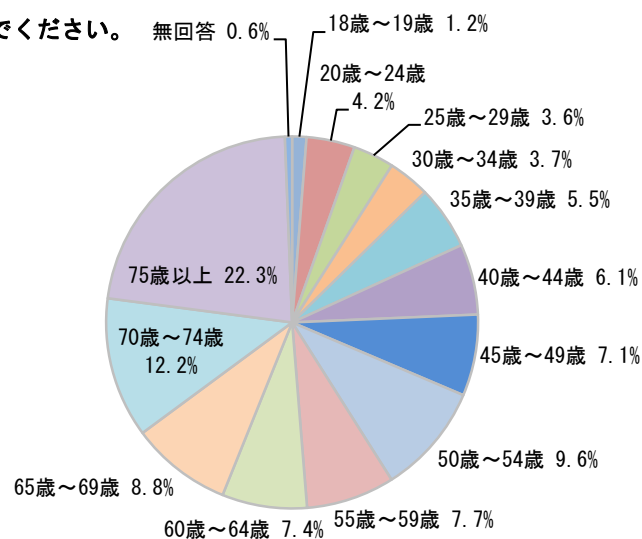


単一回答		n	%
	全体	(1287)	
1	男性	525	40.8
2	女性	646	50.2
3	回答しない	59	4.6
4	その他	1	0.1
	無回答	56	4.4

(2) 年齢 (2024 年 8 月 1 日現在)

年齢別では、「75 歳以上」の割合が 22.3%と最も高い。

Q2 あなたの年齢を選んでください。
(n=1287)



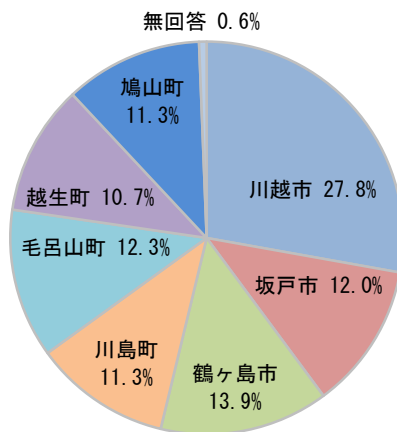
単一回答		n	%
	全体	(1287)	
1	18歳～19歳	16	1.2
2	20歳～24歳	54	4.2
3	25歳～29歳	46	3.6
4	30歳～34歳	47	3.7
5	35歳～39歳	71	5.5
6	40歳～44歳	79	6.1
7	45歳～49歳	91	7.1
8	50歳～54歳	124	9.6
9	55歳～59歳	99	7.7
10	60歳～64歳	95	7.4
11	65歳～69歳	113	8.8
12	70歳～74歳	157	12.2
13	75歳以上	287	22.3
	無回答	8	0.6

(3) 回答における各市町の割合

回答における各市町の割合は、「川越市」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「鶴ヶ島市」が 13.9%と続く。

Q3 あなたのお住まいを教えてください。

(n=1287)



単一回答		n	%
	全体	(1287)	
1	川越市	358	27.8
2	坂戸市	155	12.0
3	鶴ヶ島市	179	13.9
4	川島町	145	11.3
5	毛呂山町	158	12.3
6	越生町	138	10.7
7	鳩山町	146	11.3
	無回答	8	0.6

【年齢別】

各年齢層における市町ごとの回答割合については、川越市の 30 歳代が高く、坂戸市の 18～19 歳、鶴ヶ島市の 35～39 歳、川島町の 40～44 歳、毛呂山町の 20～24 歳、越生町の 45～49 歳、鳩山町の 65～69 歳も回答割合が高い。

	全体	川越市	坂戸市	鶴ヶ島市	川島町	毛呂山町	越生町	鳩山町	(%)
全体	(1279)	28.0	12.1	14.0	11.3	12.4	10.8	11.4	
18歳～19歳	(16)	31.3	25.0	18.8	6.3	12.5	6.3		
20歳～24歳	(54)	31.5	14.8	16.7	3.7	18.5	5.6	9.3	
25歳～29歳	(46)	26.1	19.6	8.7	13.0	10.9	13.0	8.7	
30歳～34歳	(47)	36.2	17.0	10.6	2.1	14.9	12.8	6.4	
35歳～39歳	(71)	33.8	9.9	23.9	11.3	8.5	8.5	4.2	
40歳～44歳	(79)	29.1	10.1	13.9	17.7	11.4	7.6	10.1	
45歳～49歳	(90)	30.0	12.2	16.7	10.0	10.0	17.8	3.3	
50歳～54歳	(122)	29.5	18.9	13.1	9.0	9.0	9.0	11.5	
55歳～59歳	(99)	29.3	11.1	19.2	9.1	11.1	13.1	7.1	
60歳～64歳	(95)	31.6	11.6	16.8	11.6	6.3	14.7	7.4	
65歳～69歳	(113)	24.8	8.8	9.7	12.4	14.2	12.4	17.7	
70歳～74歳	(157)	24.8	6.4	8.3	17.2	11.5	14.6	17.2	
75歳以上	(287)	24.9	12.3	13.3	10.9	17.5	5.6	15.4	

	全体	川越市	坂戸市	鶴ヶ島市	川島町	毛呂山町	越生町	鳩山町
全体	(1279)	358	155	179	145	158	138	146
18歳～19歳	(16)	5	4	3	1	0	2	1
20歳～24歳	(54)	17	8	9	2	10	3	5
25歳～29歳	(46)	12	9	4	6	5	6	4
30歳～34歳	(47)	17	8	5	1	7	6	3
35歳～39歳	(71)	24	7	17	8	6	6	3
40歳～44歳	(79)	23	8	11	14	9	6	8
45歳～49歳	(90)	27	11	15	9	9	16	3
50歳～54歳	(122)	36	23	16	11	11	11	14
55歳～59歳	(99)	29	11	19	9	11	13	7
60歳～64歳	(95)	30	11	16	11	6	14	7
65歳～69歳	(113)	28	10	11	14	16	14	20
70歳～74歳	(157)	39	10	13	27	18	23	27
75歳以上	(285)	71	35	38	31	50	16	44
		24.9	12.3	13.3	10.9	17.5	5.6	15.4

※表の上段は回答数（単位：人）であり、下段は全体に対する回答割合（単位：％）

なお、無回答は除いている。（以降の年齢別・市町別の表やグラフも同様）

2. アンケート結果

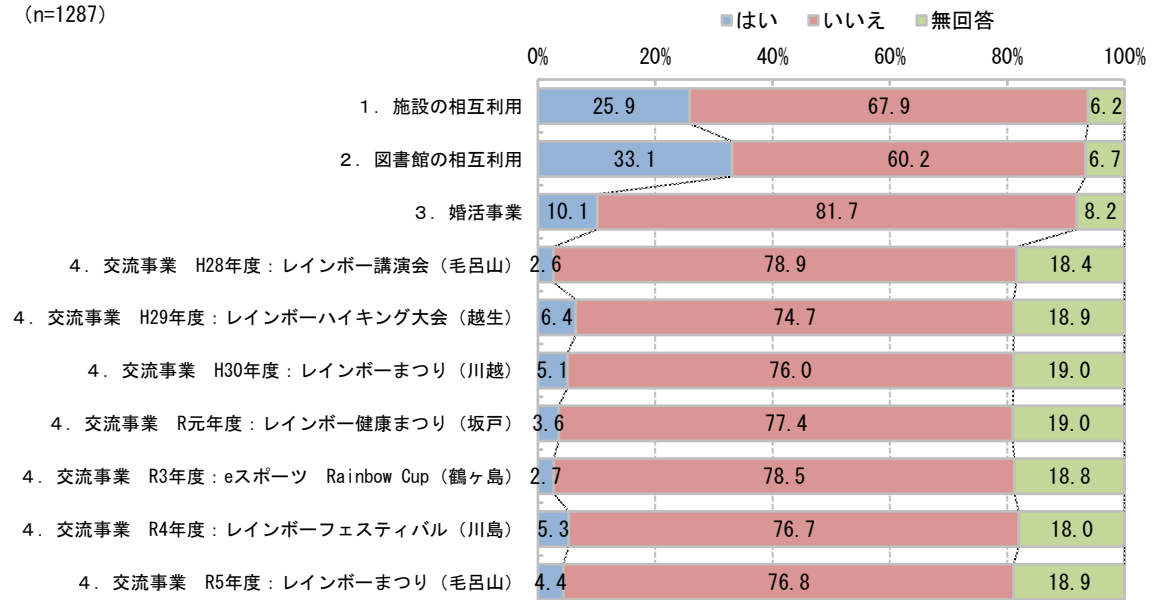
(1) 本協議会の相互利用・交流事業の認知度

- 本協議会の相互利用・交流事業の認知度について、設問に「はい」と回答した割合は、「図書館の相互利用」が 33.1%と最も高く、次いで「施設の相互利用」が 25.9%、「婚活事業」が 10.1%と続く。
- ほぼ毎年開催されている交流事業は、全般的に認知度が低い。回答割合の最も高い項目でも「H29 年度：レインボーハイキング大会（越生）」の 6.4%である。

Q4 本協議会の相互利用・交流事業についてご存知でしたか。

1. 施設の相互利用：他市町の一部公共施設を施設設置市町の住民と同額で利用できるサービス
(例：文化施設、運動・公園施設、児童館等)
2. 図書館の相互利用：他市町の図書館を利用できるサービス
3. 婚活事業：未婚の都市圏住民を対象として、出会いの場を提供する交流イベント
4. 交流事業：都市圏住民の相互交流を目的とした交流イベント

(n=1287)



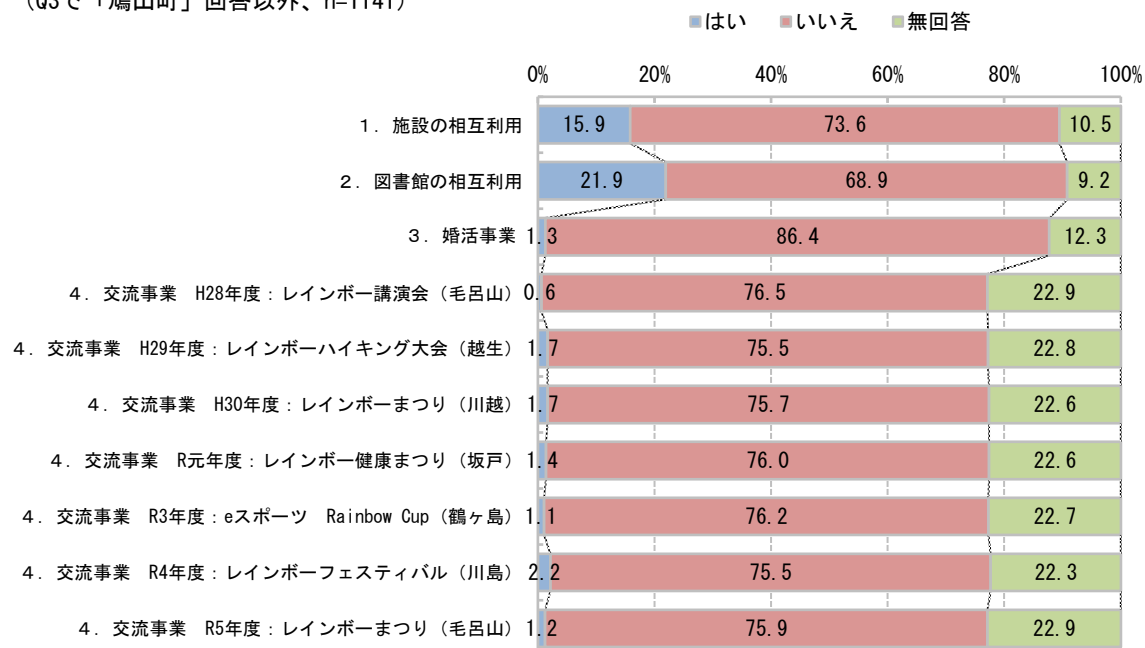
		1	2	
	全体	はい	いいえ	無回答
1 1. 施設の相互利用	(1287)	333 25.9	874 67.9	80 6.2
2 2. 図書館の相互利用	(1287)	426 33.1	775 60.2	86 6.7
3 3. 婚活事業	(1287)	130 10.1	1052 81.7	105 8.2
4 4. 交流事業 H28年度：レインボー講演会（毛呂山）	(1287)	34 2.6	1016 78.9	237 18.4
5 4. 交流事業 H29年度：レインボーハイキング大会（越生）	(1287)	83 6.4	961 74.7	243 18.9
6 4. 交流事業 H30年度：レインボーまつり（川越）	(1287)	65 5.1	978 76.0	244 19.0
7 4. 交流事業 R元年度：レインボー健康まつり（坂戸）	(1287)	46 3.6	996 77.4	245 19.0
8 4. 交流事業 R3年度：eスポーツ Rainbow Cup（鶴ヶ島）	(1287)	35 2.7	1010 78.5	242 18.8
9 4. 交流事業 R4年度：レインボーフェスティバル（川島）	(1287)	68 5.3	987 76.7	232 18.0
10 4. 交流事業 R5年度：レインボーまつり（毛呂山）	(1287)	56 4.4	988 76.8	243 18.9

(2) 本協議会の相互利用・交流事業の利用・参加

- 本協議会の相互利用・交流事業の利用・参加について、設問に「はい」と回答した割合は、「図書館の相互利用」が21.9%と最も高く、次いで「施設の相互利用」が15.9%と続く。
- 交流事業は、認知度に加えて参加率も低い。

Q5 本協議会の相互利用・交流事業について利用・参加したことはありますか。

(Q3で「鳩山町」回答以外、n=1141)



		1	2	
	全体	はい	いいえ	無回答
1. 施設の相互利用	(1141)	181	840	120
		15.9	73.6	10.5
2. 図書館の相互利用	(1141)	250	786	105
		21.9	68.9	9.2
3. 婚活事業	(1141)	15	986	140
		1.3	86.4	12.3
4. 交流事業 H28年度：レインボー講演会（毛呂山）	(1141)	7	873	261
		0.6	76.5	22.9
4. 交流事業 H29年度：レインボーハイキング大会（越生）	(1141)	19	862	260
		1.7	75.5	22.8
4. 交流事業 H30年度：レインボーまつり（川越）	(1141)	19	864	258
		1.7	75.7	22.6
4. 交流事業 R元年度：レインボー健康まつり（坂戸）	(1141)	16	867	258
		1.4	76.0	22.6
4. 交流事業 R3年度：eスポーツ Rainbow Cup（鶴ヶ島）	(1141)	12	870	259
		1.1	76.2	22.7
4. 交流事業 R4年度：レインボーフェスティバル（川島）	(1141)	25	861	255
		2.2	75.5	22.3
4. 交流事業 R5年度：レインボーまつり（毛呂山）	(1141)	14	866	261
		1.2	75.9	22.9

【認知度別】

Q4 の認知度別にみると、「施設の相互利用」および「図書館の相互利用」は、Q4 で「はい」と回答したうち5割以上が利用している。

一方、交流事業は、Q4 で「はい」と回答していても参加率が低い。

1. 施設の相互利用

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(303)	157	137	9
			51.8	45.2	3.0
	いいえ	(767)	22	687	58
			2.9	89.6	7.6

2. 図書館の相互利用

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(385)	221	159	5
			57.4	41.3	1.3
	いいえ	(682)	23	605	54
			3.4	88.7	7.9

3. 婚活事業

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(124)	2	116	6
			1.6	93.5	4.8
	いいえ	(928)	13	853	62
			1.4	91.9	6.7

4. 交流事業 H28年度：レインボー講演会（毛呂山）

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(33)	2	28	3
			6.1	84.8	9.1
	いいえ	(911)	5	837	69
			0.5	91.9	7.6

4. 交流事業 H29年度：レインボーハイク大会（越生）

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(80)	12	62	6
			15.0	77.5	7.5
	いいえ	(858)	7	790	61
			0.8	92.1	7.1

4. 交流事業 H30年度：レインボーまつり（川越）

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(64)	9	50	5
			14.1	78.1	7.8
	いいえ	(873)	10	800	63
			1.1	91.6	7.2

4. 交流事業 R元年度：レインボー健康まつり（坂戸）

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(44)	9	34	1
			20.5	77.3	2.3
	いいえ	(892)	6	824	62
			0.7	92.4	7.0

4. 交流事業 R3年度：eスポーツ Rainbow Cup（鶴ヶ島）

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(34)	4	28	2
			11.8	82.4	5.9
	いいえ	(905)	8	832	65
			0.9	91.9	7.2

4. 交流事業 R4年度：レインボーフェスティバル（川島）

		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(66)	18	46	2
			27.3	69.7	3.0
	いいえ	(883)	6	804	73
			0.7	91.1	8.3

4. 交流事業 R5年度：レインボーまつり（毛呂山）

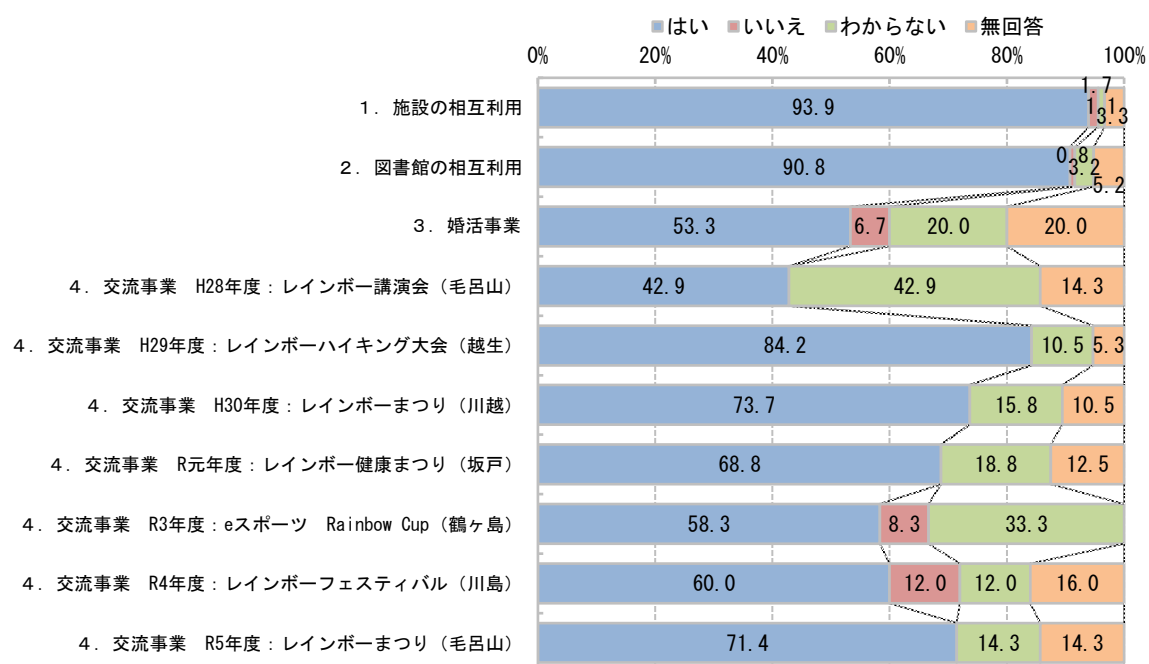
		利用・参加			
		全体	はい	いいえ	無回答
認知	はい	(55)	9	41	5
			16.4	74.5	9.1
	いいえ	(883)	3	814	66
			0.3	92.2	7.5

(3) 本協議会の相互利用・交流事業の継続

- 本協議会の相互利用・交流事業の継続について、設問に「はい」と回答した割合は、「施設の相互利用」が93.9%と最も高く、次いで「図書館の相互利用」が90.8%と続く。
- 参加者の少ない婚活事業や交流事業でも、4～8割程度が継続を希望しており、利用・参加者からは、継続の要望が高い。

Q6 本協議会の相互利用・交流事業について継続した方が良いですか。

(Q5で「はい」と回答、n:項目ごとに異なるため下表参照)



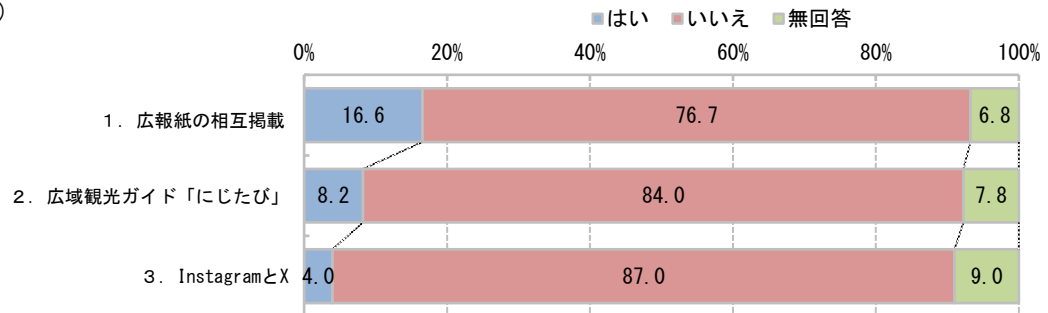
		1	2	3	
	全体	はい	いいえ	わからない	無回答
1 1. 施設の相互利用	(181)	170 93.9	3 1.7	2 1.1	6 3.3
2 2. 図書館の相互利用	(250)	227 90.8	2 0.8	8 3.2	13 5.2
3 3. 婚活事業	(15)	8 53.3	1 6.7	3 20.0	3 20.0
4 4. 交流事業 H28年度: レインボー講演会 (毛呂山)	(7)	3 42.9	0 0.0	3 42.9	1 14.3
5 4. 交流事業 H29年度: レインボーハイキング大会 (越生)	(19)	16 84.2	0 0.0	2 10.5	1 5.3
6 4. 交流事業 H30年度: レインボーまつり (川越)	(19)	14 73.7	0 0.0	3 15.8	2 10.5
7 4. 交流事業 R元年度: レインボー健康まつり (坂戸)	(16)	11 68.8	0 0.0	3 18.8	2 12.5
8 4. 交流事業 R3年度: eスポーツ Rainbow Cup (鶴ヶ島)	(12)	7 58.3	1 8.3	4 33.3	0 0.0
9 4. 交流事業 R4年度: レインボーフェスティバル (川島)	(25)	15 60.0	3 12.0	3 12.0	4 16.0
10 4. 交流事業 R5年度: レインボーまつり (毛呂山)	(14)	10 71.4	0 0.0	2 14.3	2 14.3

(4) 本協議会の広報事業の認知度

- 本協議会の広報事業の認知度について、設問に「はい」と回答した割合は、「広報紙の相互掲載」が 16.6%と最も高く、次いで「広域観光ガイド「にじたび」」が 8.2%、「Instagram と X」が 4.0%となっている。
- 本協議会の広報事業について、認知度は低い状況にある。

Q7 協議会の広報事業についてご存知でしたか。

(n=1287)



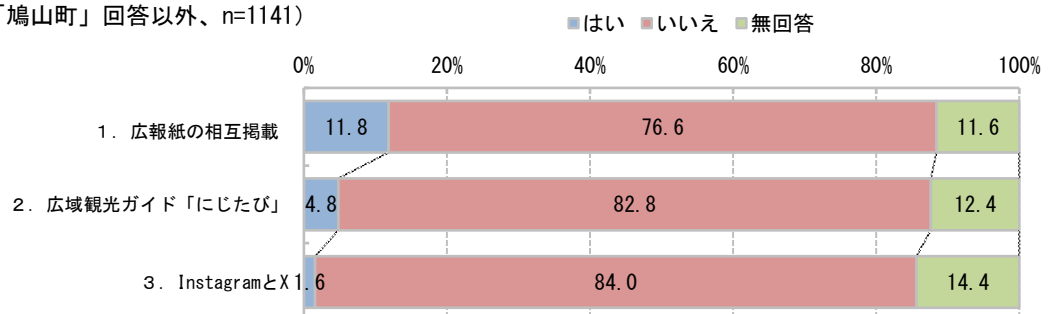
	全体	1 はい	2 いいえ	無回答
1. 広報紙の相互掲載	(1287)	213 16.6	987 76.7	87 6.8
2. 広域観光ガイド「にじたび」	(1287)	106 8.2	1081 84.0	100 7.8
3. InstagramとX	(1287)	51 4.0	1120 87.0	116 9.0

(5) 本協議会の広報事業の閲覧・利用

- 本協議会の広報事業の閲覧・利用について、設問に「はい」と回答した割合は、「広報紙の相互掲載」が 11.8%と最も高く、次いで「広域観光ガイド「にじたび」」が 4.8%、「Instagram と X」が 1.6%となっている。
- 認知度だけでなく、実際の閲覧・利用状況も低い。

Q8 協議会の広報事業について閲覧・利用したことはありますか。

(Q3で「鳩山町」回答以外、n=1141)



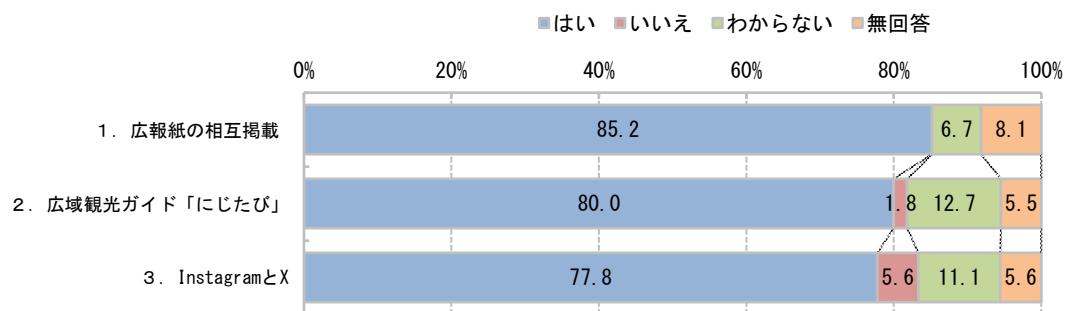
		1	2	
	全体	はい	いいえ	無回答
1. 広報紙の相互掲載	(1141)	135 11.8	874 76.6	132 11.6
2. 広域観光ガイド「にじたび」	(1141)	55 4.8	945 82.8	141 12.4
3. InstagramとX	(1141)	18 1.6	959 84.0	164 14.4

(6) 本協議会の広報事業の継続（更新）

- 本協議会の広報事業の継続（更新）について、設問に「はい」と回答した割合は、「広報紙の相互掲載」の割合が85.2%と最も高く、次いで「広域観光ガイド「にじたび」」が80.0%、「InstagramとX」が77.8%となっている。
- 閲覧・利用者からは、継続の要望が高い。

Q9 協議会の広報事業について継続（更新）した方が良いですか。

（Q8で「はい」と回答、n:項目ごとに異なるため下表参照）

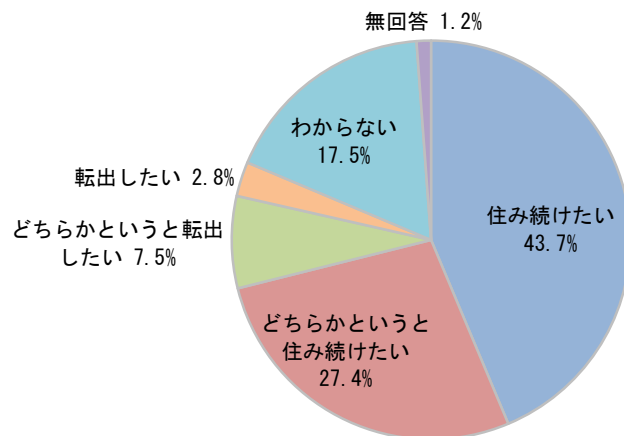


		1	2	3	
	全体	はい	いいえ	わからない	無回答
1. 広報紙の相互掲載	(135)	115 85.2	0 0.0	9 6.7	11 8.1
2. 広域観光ガイド「にじたび」	(55)	44 80.0	1 1.8	7 12.7	3 5.5
3. InstagramとX	(18)	14 77.8	1 5.6	2 11.1	1 5.6

(7) 居住継続意向

- レインボー圏域での居住継続意向については、「住み続けたい」と回答した割合が43.7%と最も高く、次いで「どちらかというに住み続けたい」が27.4%と、住み続けたいとの意向が7割を超えている。
- 転出したいとの意向（「どちらかというと転出したい」「転出したい」）は10.3%、「わからない」は17.5%である。

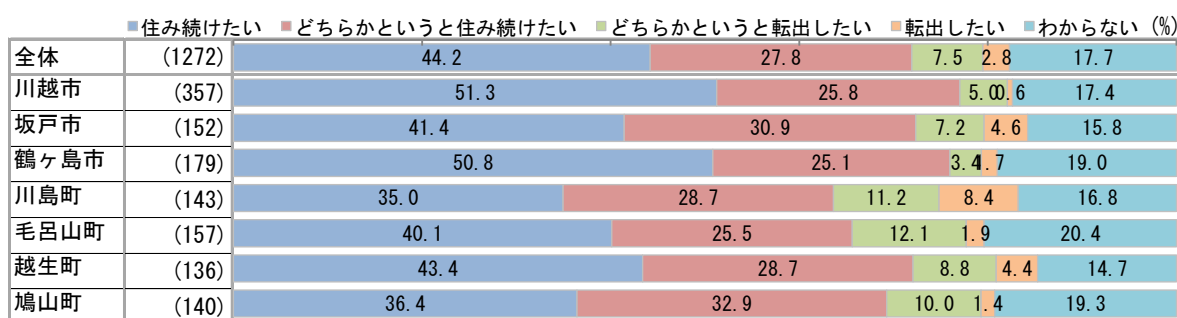
Q10 レインボー圏域に住み続けたいですか。（1つに○）
(n=1287)



	n	%	
全体	(1287)		
1 住み続けたい	562	43.7	} 71.1
2 どちらかというに住み続けたい	353	27.4	
3 どちらかというと転出したい	96	7.5	} 10.3
4 転出したい	36	2.8	
5 わからない	225	17.5	
無回答	15	1.2	

【市町別】

住み続けたいとの意向については、川越市および鶴ヶ島市における割合が高く、転出したいとの意向は、川島町における割合が高い。



	全体	住み続けたい	どちらかという 住み続けたい	どちらかという 転出したい	転出したい	わからない
全体	(1272)	562 44.2	353 27.8	96 7.5	36 2.8	225 17.7
川越市	(357)	183 51.3	92 25.8	18 5.0	2 0.6	62 17.4
坂戸市	(152)	63 41.4	47 30.9	11 7.2	7 4.6	24 15.8
鶴ヶ島市	(179)	91 50.8	45 25.1	6 3.4	3 1.7	34 19.0
川島町	(143)	50 35.0	41 28.7	16 11.2	12 8.4	24 16.8
毛呂山町	(157)	63 40.1	40 25.5	19 12.1	3 1.9	32 20.4
越生町	(136)	59 43.4	39 28.7	12 8.8	6 4.4	20 14.7
鳩山町	(140)	51 36.4	46 32.9	14 10.0	2 1.4	27 19.3

「わからない」を除いたうえで、「住み続けたい」を4、「どちらかというに住み続けたい」を3、「どちらかというと転出したい」を2、「転出したい」を1として、回答を数値化すると、全体は3.38となる。

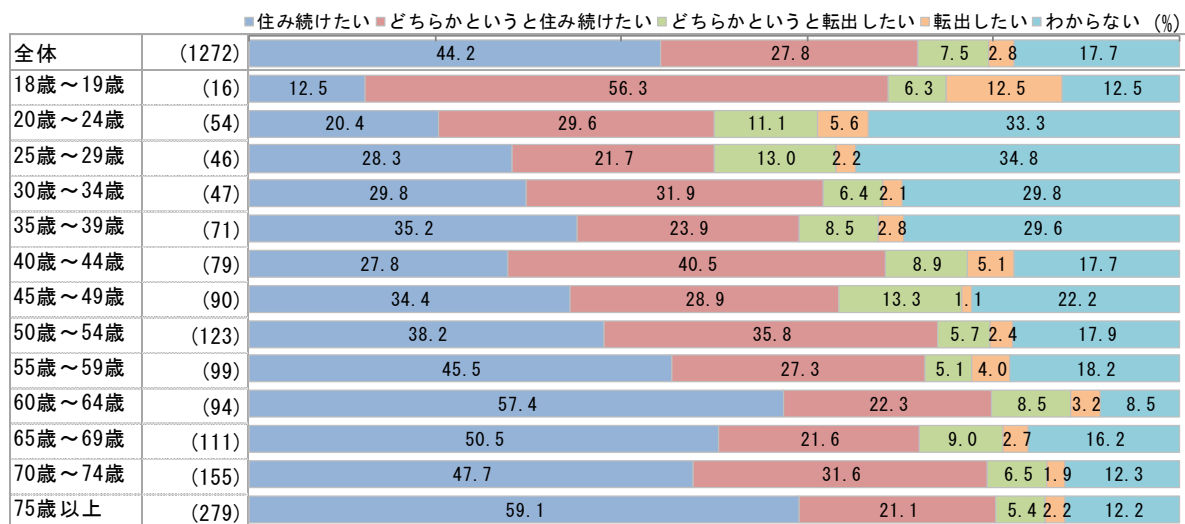
市町別でみると、川越市が3.55、鶴ヶ島市が3.54と数値が高い一方、川島町が3.08と数値が低い。

全体	川越市	坂戸市	鶴ヶ島市	川島町	毛呂山町	越生町	鳩山町
3.38	3.55	3.30	3.54	3.08	3.30	3.30	3.29

【年齢別】

住み続けたいとの意向については、年齢が高いほど割合が高くなる傾向にあり、特に75歳以上および60～64歳における割合が高い。

一方、転出したいとの意向は、20歳代および45歳～49歳における割合が高い。



	全体	住み続けたい	どちらかというに住み続けたい	どちらかというと転出したい	転出したい	わからない
全体	(1272)	562	353	96	36	225
		44.2	27.8	7.5	2.8	17.7
18歳～19歳	(16)	2	9	1	2	2
		12.5	56.3	6.3	12.5	12.5
20歳～24歳	(54)	11	16	6	3	18
		20.4	29.6	11.1	5.6	33.3
25歳～29歳	(46)	13	10	6	1	16
		28.3	21.7	13.0	2.2	34.8
30歳～34歳	(47)	14	15	3	1	14
		29.8	31.9	6.4	2.1	29.8
35歳～39歳	(71)	25	17	6	2	21
		35.2	23.9	8.5	2.8	29.6
40歳～44歳	(79)	22	32	7	4	14
		27.8	40.5	8.9	5.1	17.7
45歳～49歳	(90)	31	26	12	1	20
		34.4	28.9	13.3	1.1	22.2
50歳～54歳	(123)	47	44	7	3	22
		38.2	35.8	5.7	2.4	17.9
55歳～59歳	(99)	45	27	5	4	18
		45.5	27.3	5.1	4.0	18.2
60歳～64歳	(94)	54	21	8	3	8
		57.4	22.3	8.5	3.2	8.5
65歳～69歳	(111)	56	24	10	3	18
		50.5	21.6	9.0	2.7	16.2
70歳～74歳	(155)	74	49	10	3	19
		47.7	31.6	6.5	1.9	12.3
75歳以上	(279)	165	59	15	6	34
		59.1	21.1	5.4	2.2	12.2

市町別と同様に年齢別にて数値化すると、18歳～19歳が2.79、20歳～24歳が2.97と年齢が低い層は数値が低い。一方、60歳～64歳が3.47、75歳以上が3.56と年齢が高い層は数値が高い。

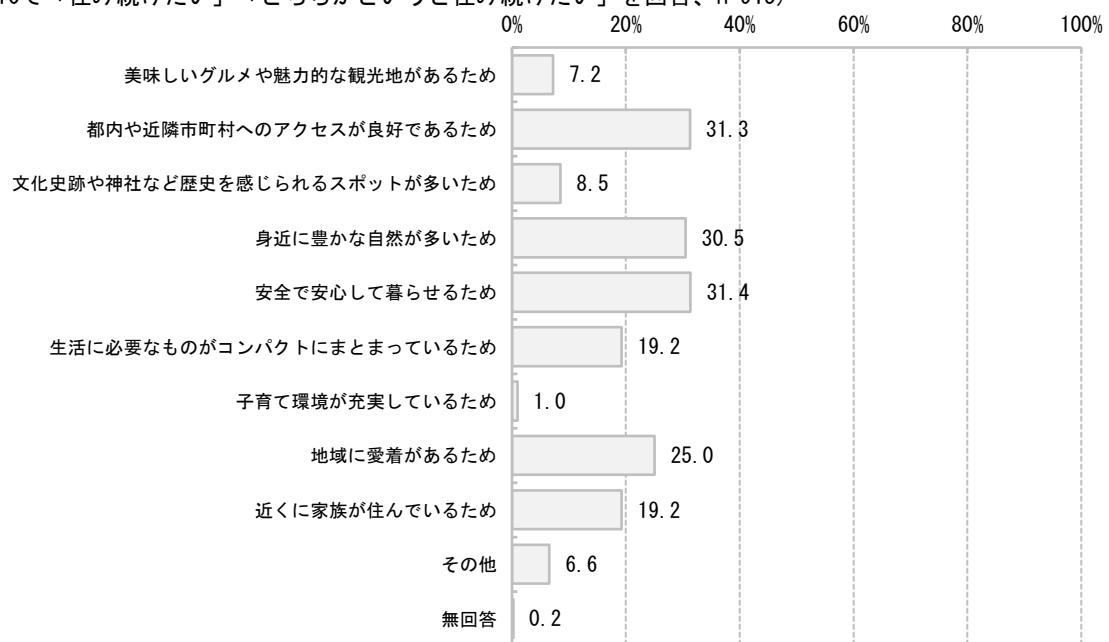
全体	18歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳
3.38	2.79	2.97	3.17	3.27	3.30	3.11
45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上
3.24	3.34	3.40	3.47	3.43	3.43	3.56

(8) 住み続けたい理由

- 「住み続けたい」「どちらかというに住み続けたい」理由としては、「安全で安心して暮らせるため」と回答した割合が31.4%、「都内や近隣市町村へのアクセスが良好であるため」が31.3%、「身近に豊かな自然が多いため」が30.5%と高い。

Q11 選んだ主な理由は何ですか。（主なもの2つまでに○）

（Q10で「住み続けたい」「どちらかというに住み続けたい」を回答、n=915）



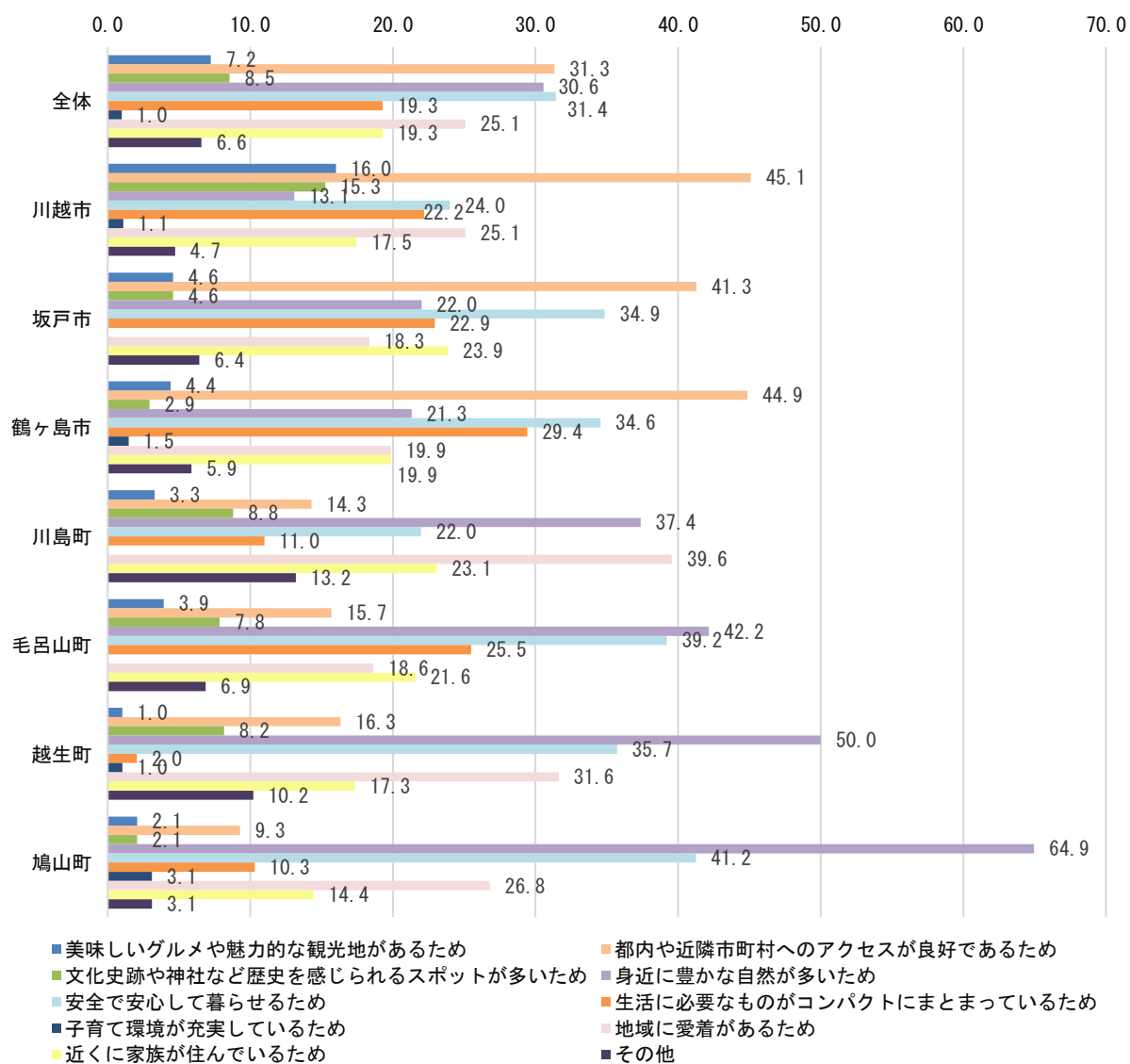
	n	%
全体	(915)	
1 美味しいグルメや魅力的な観光地があるため	66	7.2
2 都内や近隣市町村へのアクセスが良好であるため	286	31.3
3 文化史跡や神社など歴史を感じられるスポットが多いため	78	8.5
4 身近に豊かな自然が多いため	279	30.5
5 安全で安心して暮らせるため	287	31.4
6 生活に必要なものがコンパクトにまとまっているため	176	19.2
7 子育て環境が充実しているため	9	1.0
8 地域に愛着があるため	229	25.0
9 近くに家族が住んでいるため	176	19.2
10 その他	60	6.6
無回答	2	0.2

【その他回答】一部抜粋

内容	
・住み慣れているため	・生まれた故郷で、友人も多く住んでいるため
・家を建てたため	・自宅(一戸建て)の環境が整っているため
・職場に近い、職場があるため	・自然災害が少ないため(河川、山が近くない)
・都内と比較して地価が安い	・高齢のため
	・病院がたくさんあるため

【市町別】

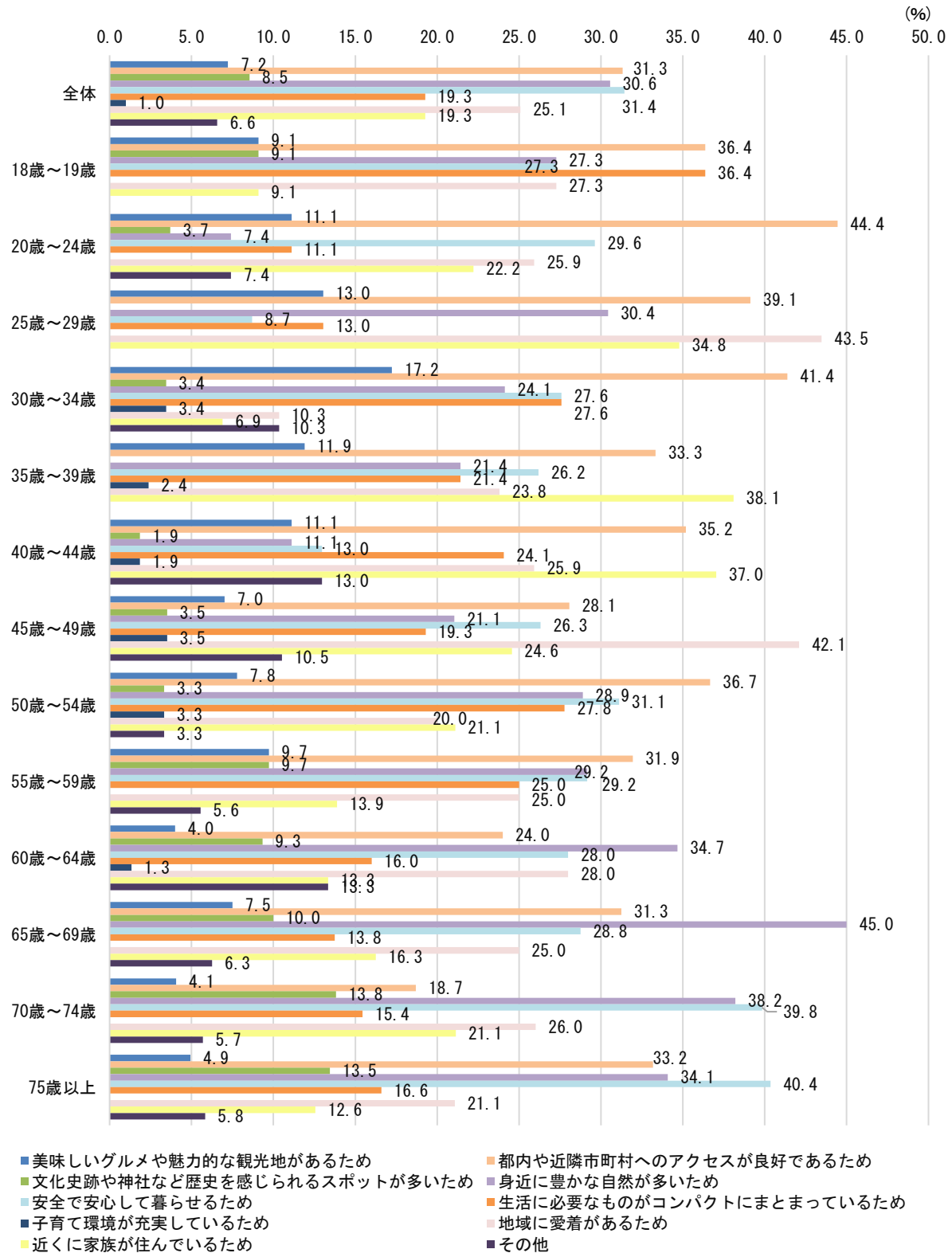
川越市、坂戸市、鶴ヶ島市では「都内や近隣市町村へのアクセスが良好であるため」と回答した割合が最も高く、毛呂山町、越生町、鳩山町では「身近に豊かな自然が多い」と回答した割合が最も高い。川島町では「地域に愛着があるため」と回答した割合が最も高い。



	全体	美味しい グルメや 魅力的な 観光地が あるため	都内や近 隣市町村 へのアク セスが良 好である ため	文化史跡 や神社な ど歴史を 感じられ るスポッ トが多い ため	身近に豊 かな自然 が多いた め	安全で安 心して暮 らせるた め	生活に必 要なもの がコンパ クトにま とまって いるため	子育て環 境が充実 している ため	地域に愛 着がある ため	近くに家 族が住ん でいるた め	その他
全体	(913)	66 7.2	286 31.3	78 8.5	279 30.6	287 31.4	176 19.3	9 1.0	229 25.1	176 19.3	60 6.6
川越市	(275)	44 16.0	124 45.1	42 15.3	36 13.1	66 24.0	61 22.2	3 1.1	69 25.1	48 17.5	13 4.7
坂戸市	(109)	5 4.6	45 41.3	5 4.6	24 22.0	38 34.9	25 22.9	0 0.0	20 18.3	26 23.9	7 6.4
鶴ヶ島市	(136)	6 4.4	61 44.9	4 2.9	29 21.3	47 34.6	40 29.4	2 1.5	27 19.9	27 19.9	8 5.9
川島町	(91)	3 3.3	13 14.3	8 8.8	34 37.4	20 22.0	10 11.0	0 0.0	36 39.6	21 23.1	12 13.2
毛呂山町	(102)	4 3.9	16 15.7	8 7.8	43 42.2	40 39.2	26 25.5	0 0.0	19 18.6	22 21.6	7 6.9
越生町	(98)	1 1.0	16 16.3	8 8.2	49 50.0	35 35.7	2 2.0	1 1.0	31 31.6	17 17.3	10 10.2
鳩山町	(97)	2 2.1	9 9.3	2 2.1	63 64.9	40 41.2	10 10.3	3 3.1	26 26.8	14 14.4	3 3.1

【年齢別】

34歳以下の若年層では「都内や近隣市町村へのアクセスが良好であるため」、60歳代では「身近に豊かな自然が多いため」と回答した割合が他の多くの年齢層よりも高い。また、35歳～44歳では「近くに家族が住んでいるため」、70歳以上では「安全で安心して暮らせるため」と回答した割合が最も高い。



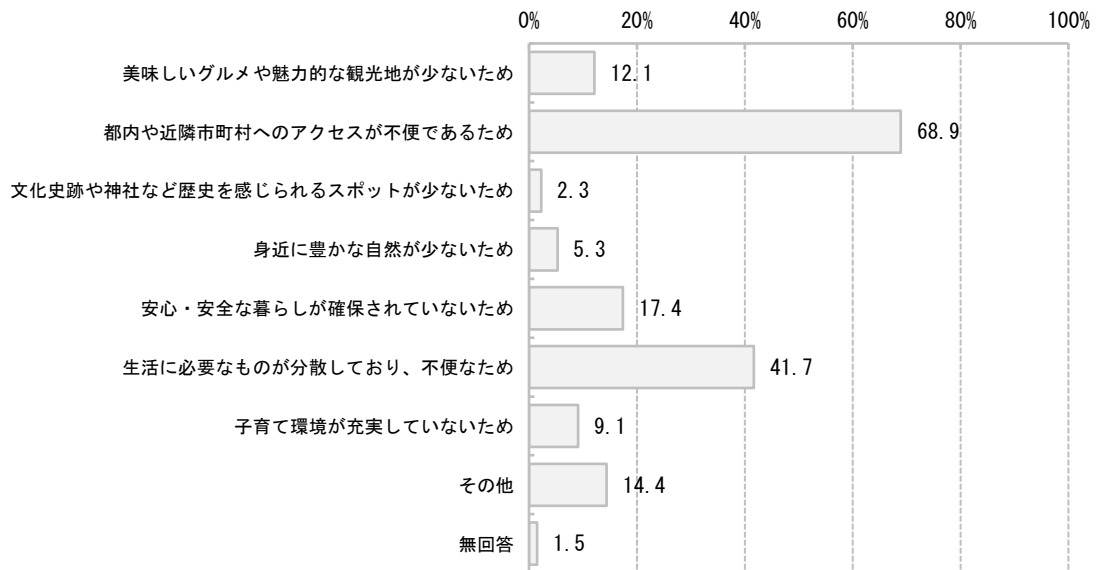
	全体	美味しい グルメや 魅力的な 観光地が あるため	都内や近 隣市町村 へのアク セスが良 好である ため	文化史跡 や神社な ど歴史を 感じられ るスポッ トが多い ため	身近に豊 かな自然 が多いた め	安全で安 心して暮 らせるた め	生活に必 要なもの がコンパ クトにま とまっているため	子育て環 境が充実 している ため	地域に愛 着がある ため	近くに家 族が住ん でいるた め	その他
全体	(913)	66 7.2	286 31.3	78 8.5	279 30.6	287 31.4	176 19.3	9 1.0	229 25.1	176 19.3	60 6.6
18歳～19歳	(11)	1 9.1	4 36.4	1 9.1	3 27.3	3 27.3	4 36.4	0 0.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0
20歳～24歳	(27)	3 11.1	12 44.4	1 3.7	2 7.4	8 29.6	3 11.1	0 0.0	7 25.9	6 22.2	2 7.4
25歳～29歳	(23)	3 13.0	9 39.1	0 0.0	7 30.4	2 8.7	3 13.0	0 0.0	10 43.5	8 34.8	0 0.0
30歳～34歳	(29)	5 17.2	12 41.4	1 3.4	7 24.1	8 27.6	8 27.6	1 3.4	3 10.3	2 6.9	3 10.3
35歳～39歳	(42)	5 11.9	14 33.3	0 0.0	9 21.4	11 26.2	9 21.4	1 2.4	10 23.8	16 38.1	0 0.0
40歳～44歳	(54)	6 11.1	19 35.2	1 1.9	6 11.1	7 13.0	13 24.1	1 1.9	14 25.9	20 37.0	7 13.0
45歳～49歳	(57)	4 7.0	16 28.1	2 3.5	12 21.1	15 26.3	11 19.3	2 3.5	24 42.1	14 24.6	6 10.5
50歳～54歳	(90)	7 7.8	33 36.7	3 3.3	26 28.9	28 31.1	25 27.8	3 3.3	18 20.0	19 21.1	3 3.3
55歳～59歳	(72)	7 9.7	23 31.9	7 9.7	21 29.2	21 29.2	18 25.0	0 0.0	18 25.0	10 13.9	4 5.6
60歳～64歳	(75)	3 4.0	18 24.0	7 9.3	26 34.7	21 28.0	12 16.0	1 1.3	21 28.0	10 13.3	10 13.3
65歳～69歳	(80)	6 7.5	25 31.3	8 10.0	36 45.0	23 28.8	11 13.8	0 0.0	20 25.0	13 16.3	5 6.3
70歳～74歳	(123)	5 4.1	23 18.7	17 13.8	47 38.2	49 39.8	19 15.4	0 0.0	32 26.0	26 21.1	7 5.7
75歳以上	(223)	11 4.9	74 33.2	30 13.5	76 34.1	90 40.4	37 16.6	0 0.0	47 21.1	28 12.6	13 5.8

(9) 転出したい理由

- 「転出したい」「どちらかというとな転出したい」理由としては、「都内や近隣市町村へのアクセスが不便であるため」と回答した割合が 68.9%と最も高く、次いで、「生活に必要なものが分散しており、不便なため」と回答した割合が 41.7%と高い。

Q12 選んだ主な理由は何ですか。（主なもの2つまでに○）

（Q10で「どちらかというとな転出したい」「転出したい」を回答、n=132）



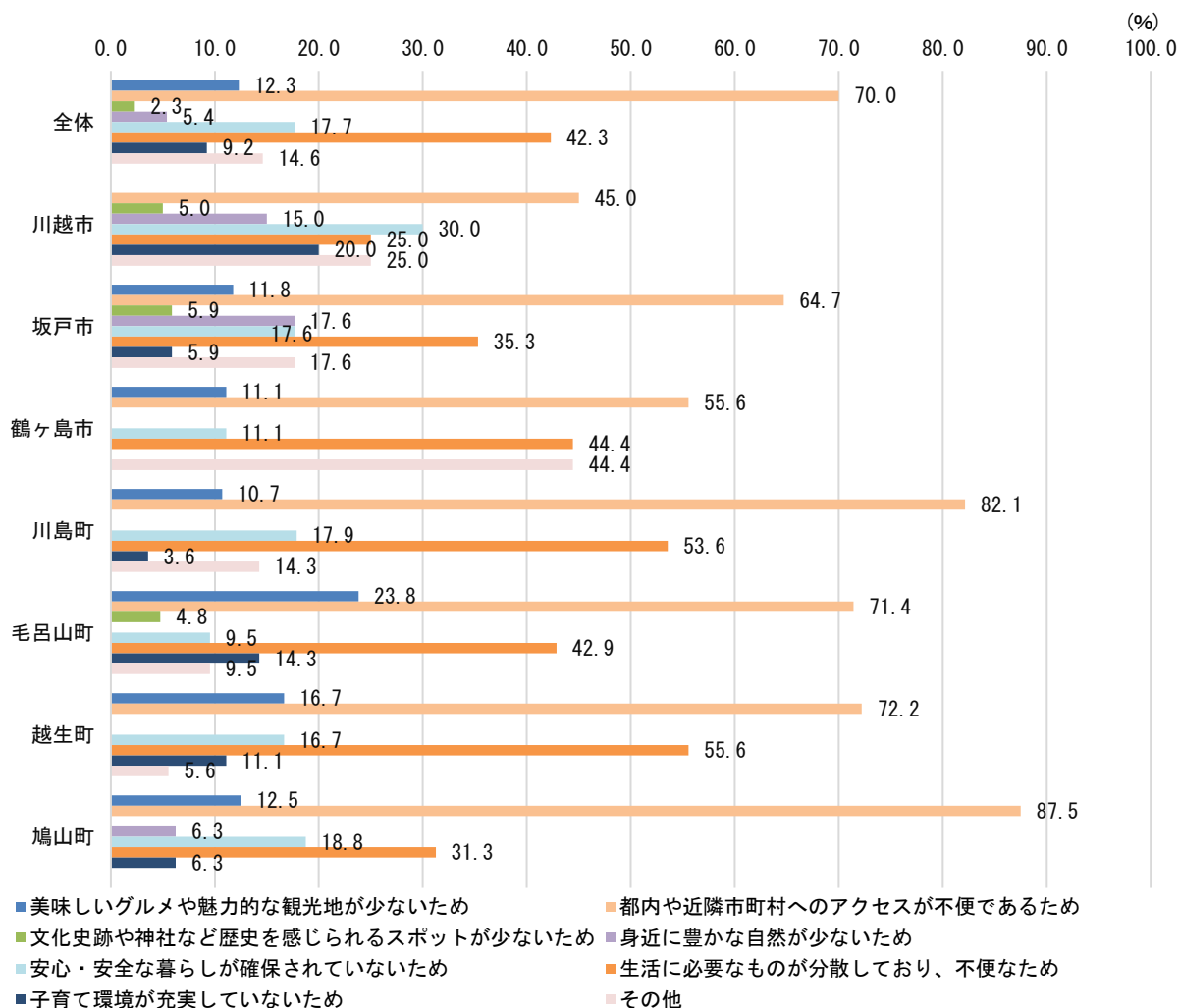
	n	%
全体	(132)	
1 美味しいグルメや魅力的な観光地が少ないため	16	12.1
2 都内や近隣市町村へのアクセスが不便であるため	91	68.9
3 文化史跡や神社など歴史を感じられるスポットが少ないため	3	2.3
4 身近に豊かな自然が少ないため	7	5.3
5 安心・安全な暮らしが確保されていないため	23	17.4
6 生活に必要なものが分散しており、不便なため	55	41.7
7 子育て環境が充実していないため	12	9.1
8 その他	19	14.4
無回答	2	1.5

【その他回答】一部抜粋

内容
・車の運転が苦手なため、働く場所の近くに住んだ方がいいと考えるため ・生活に必要な店舗が近くになく、そのアクセスも全く考えられていないため ・都心部への就職のため ・学校が遠いため ・水道代が高いため ・地震に弱い地盤のため ・東上線での事故・遅延が多いため ・川島町に駅がないため ・医療サービス・防災対策が不十分なため ・橋や川越市街など渋滞スポットが多いため（浦和へは国道 16 号を利用、所沢へは日高経由で行くなどと遠回りした方が早くて不便）

【市町別】

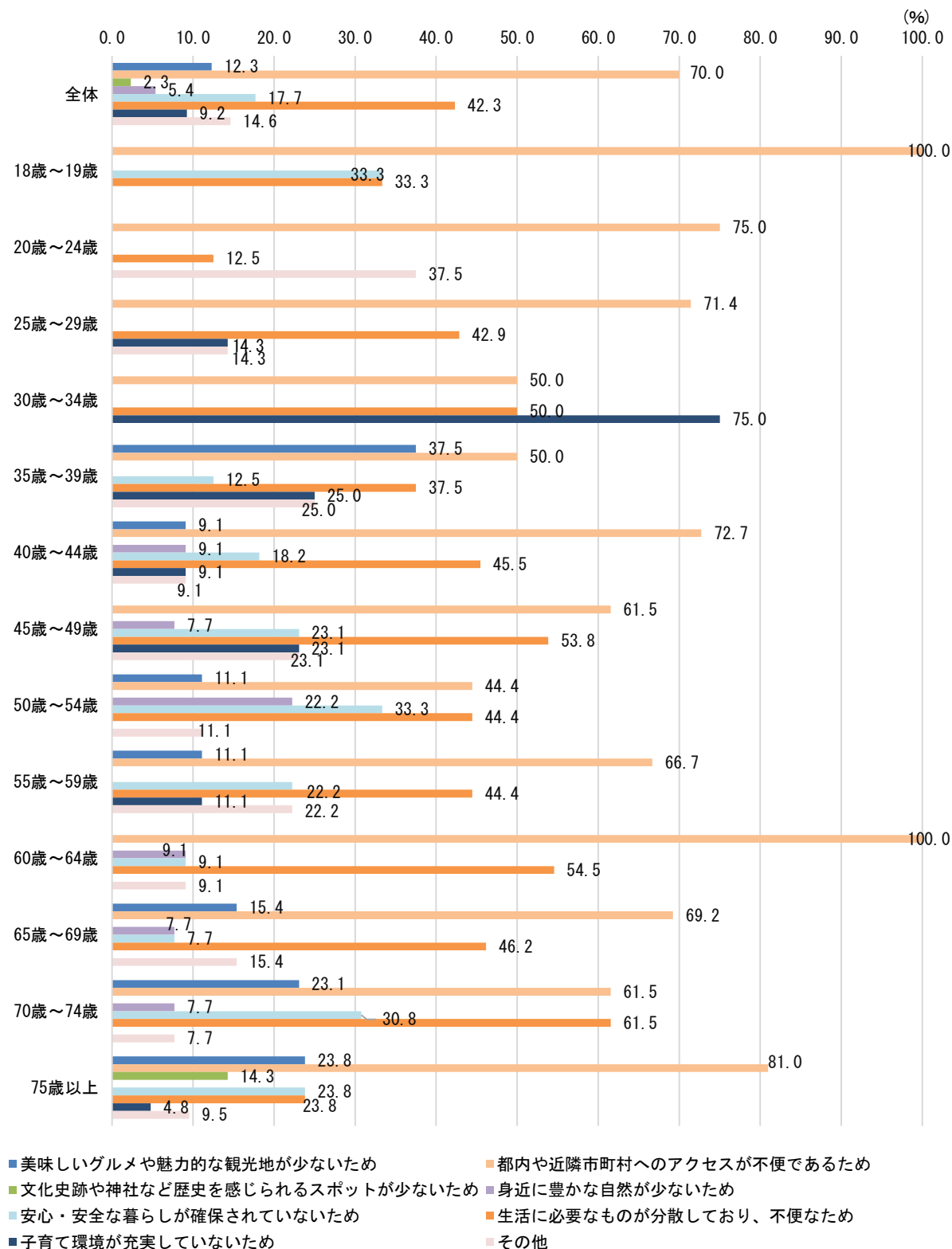
7市町とも「都内や近隣市町村へのアクセスが不便であるため」と回答した割合が最も高く、なかでも川島町および鳩山町は8割を超えている。



	全体	美味しいグルメや魅力的な観光地が少ないため	都内や近隣市町村へのアクセスが不便であるため	文化史跡や神社など歴史を感じられるスポットが少ないため	身近に豊かな自然が少ないため	安心・安全な暮らしが確保されていないため	生活に必要なものが分散しており、不便なため	子育て環境が充実していないため	その他
全体	(130)	16	91	3	7	23	55	12	19
		12.3	70.0	2.3	5.4	17.7	42.3	9.2	14.6
川越市	(20)	0	9	1	3	6	5	4	5
		0.0	45.0	5.0	15.0	30.0	25.0	20.0	25.0
坂戸市	(17)	2	11	1	3	3	6	1	3
		11.8	64.7	5.9	17.6	17.6	35.3	5.9	17.6
鶴ヶ島市	(9)	1	5	0	0	1	4	0	4
		11.1	55.6	0.0	0.0	11.1	44.4	0.0	44.4
川島町	(28)	3	23	0	0	5	15	1	4
		10.7	82.1	0.0	0.0	17.9	53.6	3.6	14.3
毛呂山町	(21)	5	15	1	0	2	9	3	2
		23.8	71.4	4.8	0.0	9.5	42.9	14.3	9.5
越生町	(18)	3	13	0	0	3	10	2	1
		16.7	72.2	0.0	0.0	16.7	55.6	11.1	5.6
鳩山町	(16)	2	14	0	1	3	5	1	0
		12.5	87.5	0.0	6.3	18.8	31.3	6.3	0.0

【年齢別】

ほぼ全世代にわたって「都内や近隣市町村へのアクセスが不便であるため」と回答した割合が最も高いが、30歳～34歳は「子育て環境が充実していないため」と回答した割合が最も高い。



	全体	美味しい グルメや 魅力的な 観光地が 少ないた め	都内や近 隣市町村 へのアク セスが不 便である ため	文化史跡 や神社な ど歴史を 感じられ るスポッ トが少な いため	身近に豊 かな自然 が少ない ため	安心・安 全な暮ら しが確保 されてい ないため	生活に必 要なもの が分散し ており、 不便なた め	子育て環 境が充実 していな いため	その他
全体	(130)	16 12.3	91 70.0	3 2.3	7 5.4	23 17.7	55 42.3	12 9.2	19 14.6
18歳～19歳	(3)	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
20歳～24歳	(8)	0 0.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	3 37.5
25歳～29歳	(7)	0 0.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3
30歳～34歳	(4)	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	3 75.0	0 0.0
35歳～39歳	(8)	3 37.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	2 25.0
40歳～44歳	(11)	1 9.1	8 72.7	0 0.0	1 9.1	2 18.2	5 45.5	1 9.1	1 9.1
45歳～49歳	(13)	0 0.0	8 61.5	0 0.0	1 7.7	3 23.1	7 53.8	3 23.1	3 23.1
50歳～54歳	(9)	1 11.1	4 44.4	0 0.0	2 22.2	3 33.3	4 44.4	0 0.0	1 11.1
55歳～59歳	(9)	1 11.1	6 66.7	0 0.0	0 0.0	2 22.2	4 44.4	1 11.1	2 22.2
60歳～64歳	(11)	0 0.0	11 100.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	6 54.5	0 0.0	1 9.1
65歳～69歳	(13)	2 15.4	9 69.2	0 0.0	1 7.7	1 7.7	6 46.2	0 0.0	2 15.4
70歳～74歳	(13)	3 23.1	8 61.5	0 0.0	1 7.7	4 30.8	8 61.5	0 0.0	1 7.7
75歳以上	(21)	5 23.8	17 81.0	3 14.3	0 0.0	5 23.8	5 23.8	1 4.8	2 9.5

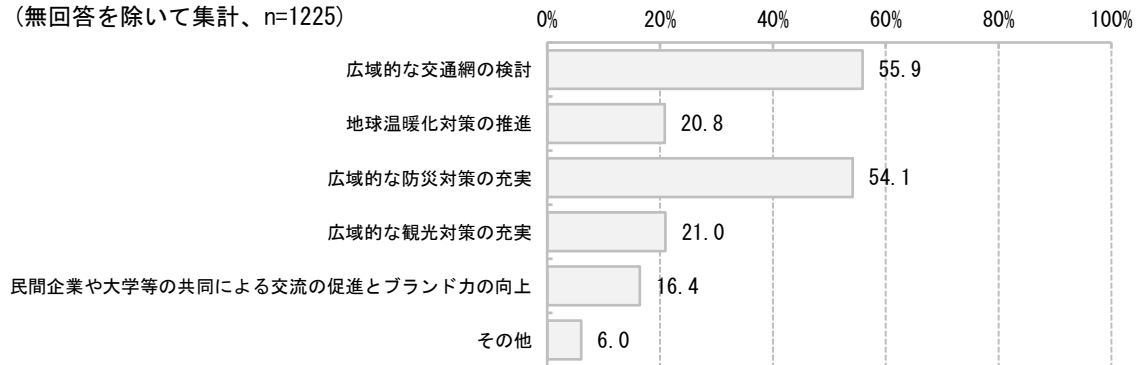
(10) 広域行政で実施した方が良い取組み

- 広域行政で実施した方が良い取組みは、「広域的な交通網の検討」と回答した割合が 55.9%と最も高く、次いで「広域的な防災対策の充実」が 54.1%と高い。
- 上記以外の回答割合は、20%程度と低い。

Q13 広域行政で実施した方が良いと考える取組みは何ですか。

(主なものを2つまでに○)

(無回答を除いて集計、n=1225)



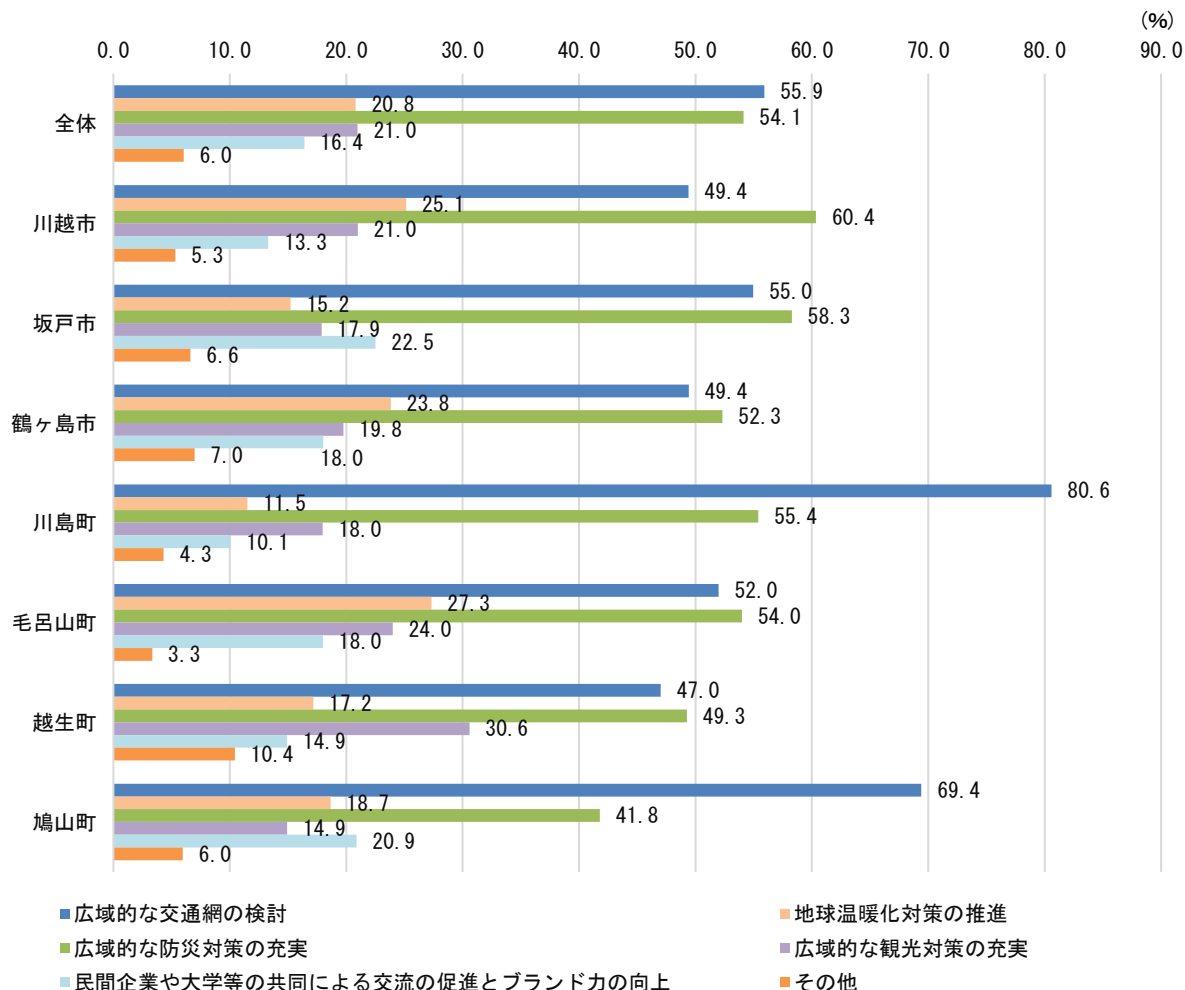
複数回答		n	%
全体		(1225)	
1	広域的な交通網の検討	685	55.9
2	地球温暖化対策の推進	255	20.8
3	広域的な防災対策の充実	663	54.1
4	広域的な観光対策の充実	257	21.0
5	民間企業や大学等の共同による交流の促進とブランド力の向上	201	16.4
6	その他	74	6.0

【その他回答】一部抜粋

内容	
・健康推進活動	・火葬場の整備
・地域の治安維持	・観光地化（温泉街）
・魅力のある地域づくり	・取組事案の情報発信強化
・住民の役所手続きの簡素化	・公共の道、河川内の清掃
・認知度の向上	・福祉サービスの交流、連携の推進
・休閑地の利用法と学校や広域的な企業誘致	・道の駅等主要観光スポットの充実
・施設利用料の割引、交通費の割引	・地域に根ざした経済活動の活性化
・効率的経費の一部事務組合の設立	・SNS を利用した取組み
・子育て世代、シニア世代に手当ての充実	・オーガニック給食・地産地消
・県道の歩道の整備	・観光ではなく地域住民向けの町の発展
・防犯、犯罪情報の共有	
・自然を破壊しない事。越生町において道路を増長した際に川を破壊して元の道より通りにくくした。このような自然破壊はいただけない。企業誘致等も良いが、今ある自然を大事にすべきだと考える。	

【市町別】

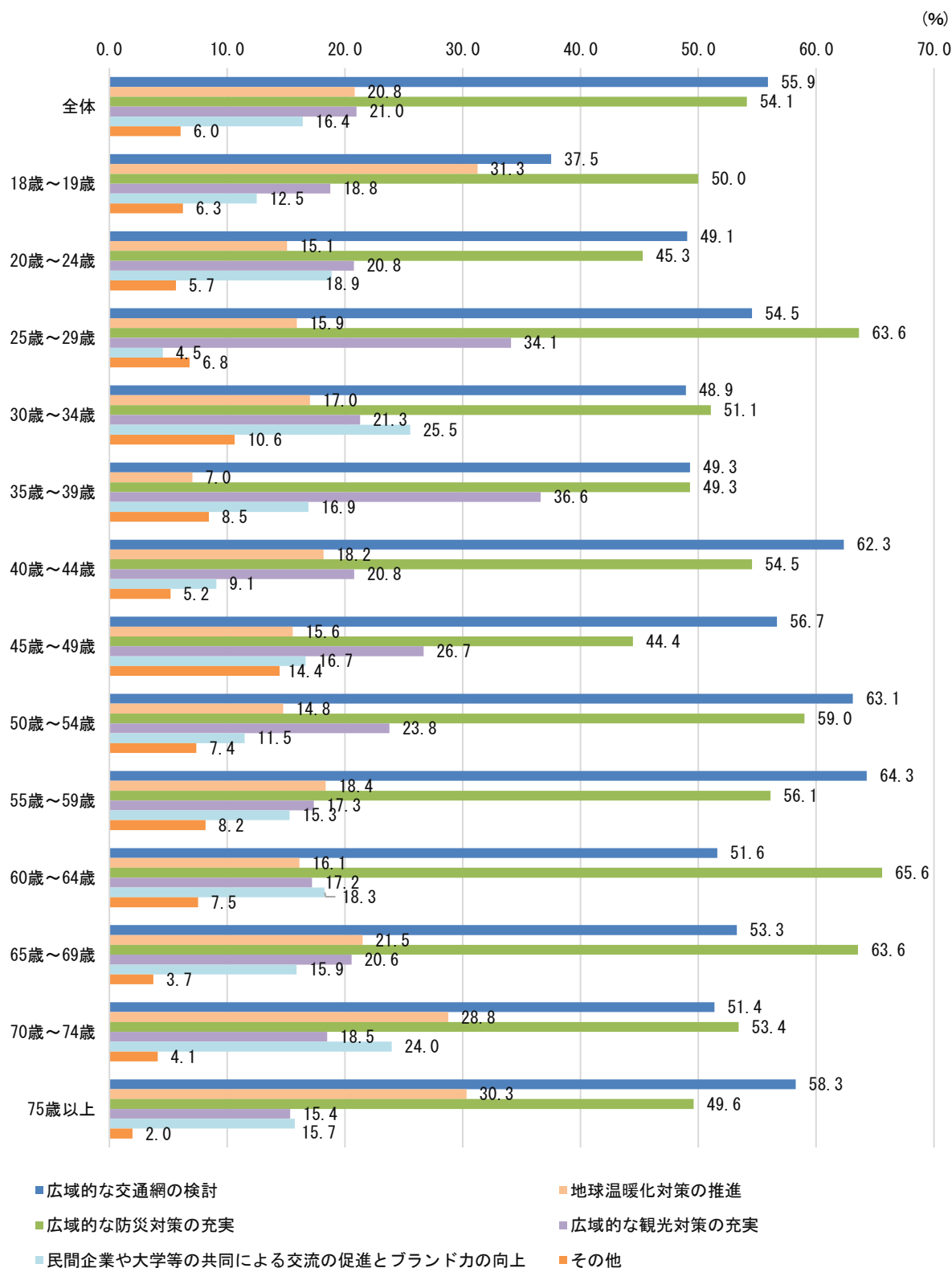
7市町とも「広域的な交通網の検討」と「広域的な防災対策の充実」の回答割合が高いが、川島町と鳩山町は「広域的な交通網の検討」と回答した割合が「広域的な防災対策の充実」の回答割合よりも高い。



	全体	広域的な交通網の検討	地球温暖化対策の推進	広域的な防災対策の充実	広域的な観光対策の充実	民間企業や大学等の共同による交流の促進とブランド力の向上	その他
全体	(1225)	685	255	663	257	201	74
川越市	(338)	167	85	204	71	45	18
坂戸市	(151)	83	23	88	27	34	10
鶴ヶ島市	(172)	85	41	90	34	31	12
川島町	(139)	112	16	77	25	14	6
毛呂山町	(150)	78	41	81	36	27	5
越生町	(134)	63	23	66	41	20	14
鳩山町	(134)	93	25	56	20	28	8
		69.4	18.7	41.8	14.9	20.9	6.0

【年齢別】

40歳代や50歳代、75歳以上では「広域的な交通網の検討」と回答した割合が最も高く、その他の多くの年齢層では「広域的な防災対策の充実」と回答した割合が最も高い。



	全体	広域的な交通 網の検討	地球温暖化対 策の推進	広域的な防災 対策の充実	広域的な観光 対策の充実	民間企業や大 学等の共同に よる交流の促 進とブランド 力の向上	その他
全体	(1225)	685 55.9	255 20.8	663 54.1	257 21.0	201 16.4	74 6.0
18歳～19歳	(16)	6 37.5	5 31.3	8 50.0	3 18.8	2 12.5	1 6.3
20歳～24歳	(53)	26 49.1	8 15.1	24 45.3	11 20.8	10 18.9	3 5.7
25歳～29歳	(44)	24 54.5	7 15.9	28 63.6	15 34.1	2 4.5	3 6.8
30歳～34歳	(47)	23 48.9	8 17.0	24 51.1	10 21.3	12 25.5	5 10.6
35歳～39歳	(71)	35 49.3	5 7.0	35 49.3	26 36.6	12 16.9	6 8.5
40歳～44歳	(77)	48 62.3	14 18.2	42 54.5	16 20.8	7 9.1	4 5.2
45歳～49歳	(90)	51 56.7	14 15.6	40 44.4	24 26.7	15 16.7	13 14.4
50歳～54歳	(122)	77 63.1	18 14.8	72 59.0	29 23.8	14 11.5	9 7.4
55歳～59歳	(98)	63 64.3	18 18.4	55 56.1	17 17.3	15 15.3	8 8.2
60歳～64歳	(93)	48 51.6	15 16.1	61 65.6	16 17.2	17 18.3	7 7.5
65歳～69歳	(107)	57 53.3	23 21.5	68 63.6	22 20.6	17 15.9	4 3.7
70歳～74歳	(146)	75 51.4	42 28.8	78 53.4	27 18.5	35 24.0	6 4.1
75歳以上	(254)	148 58.3	77 30.3	126 49.6	39 15.4	40 15.7	5 2.0

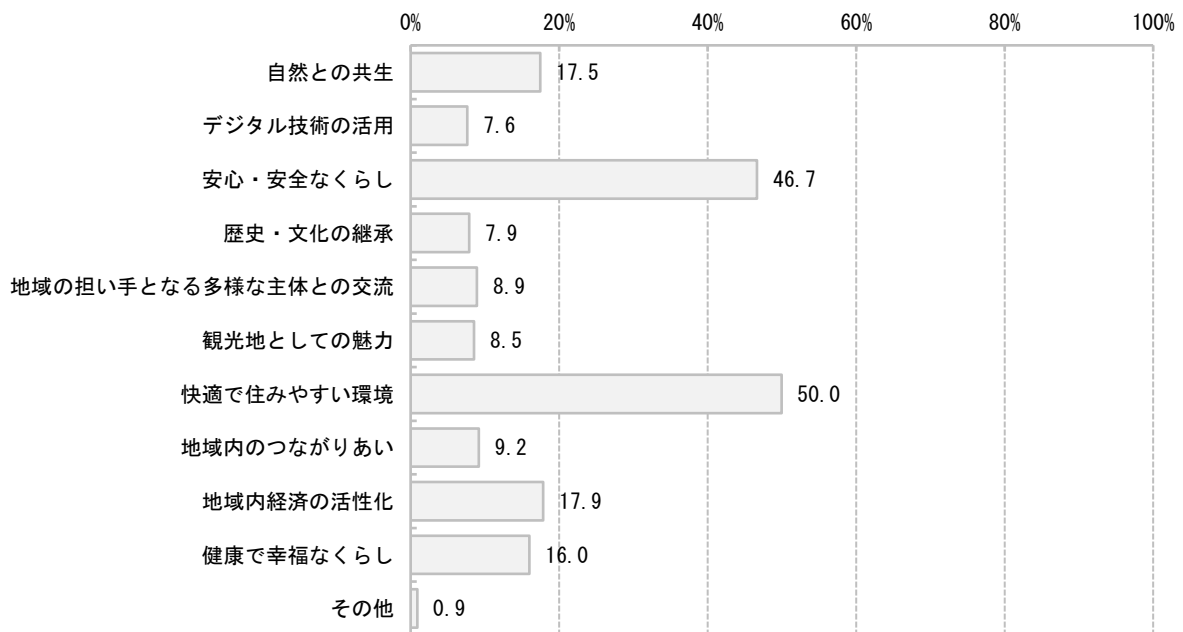
(11) レインボー圏域のこれからのまちづくりに重要だと思う要素（キーワード）

- レインボー圏域のこれからのまちづくりに重要だと思う要素（キーワード）としては、「快適で住みやすい環境」と回答した割合が 50.0%と最も高く、次いで「安心・安全な暮らし」が 46.7%となっている。

Q14 レインボー圏域のこれからのまちづくりに重要だと思う要素（キーワード）は何ですか。

（主なものを2つまでに○）

（無回答を除いて集計、n=1243）



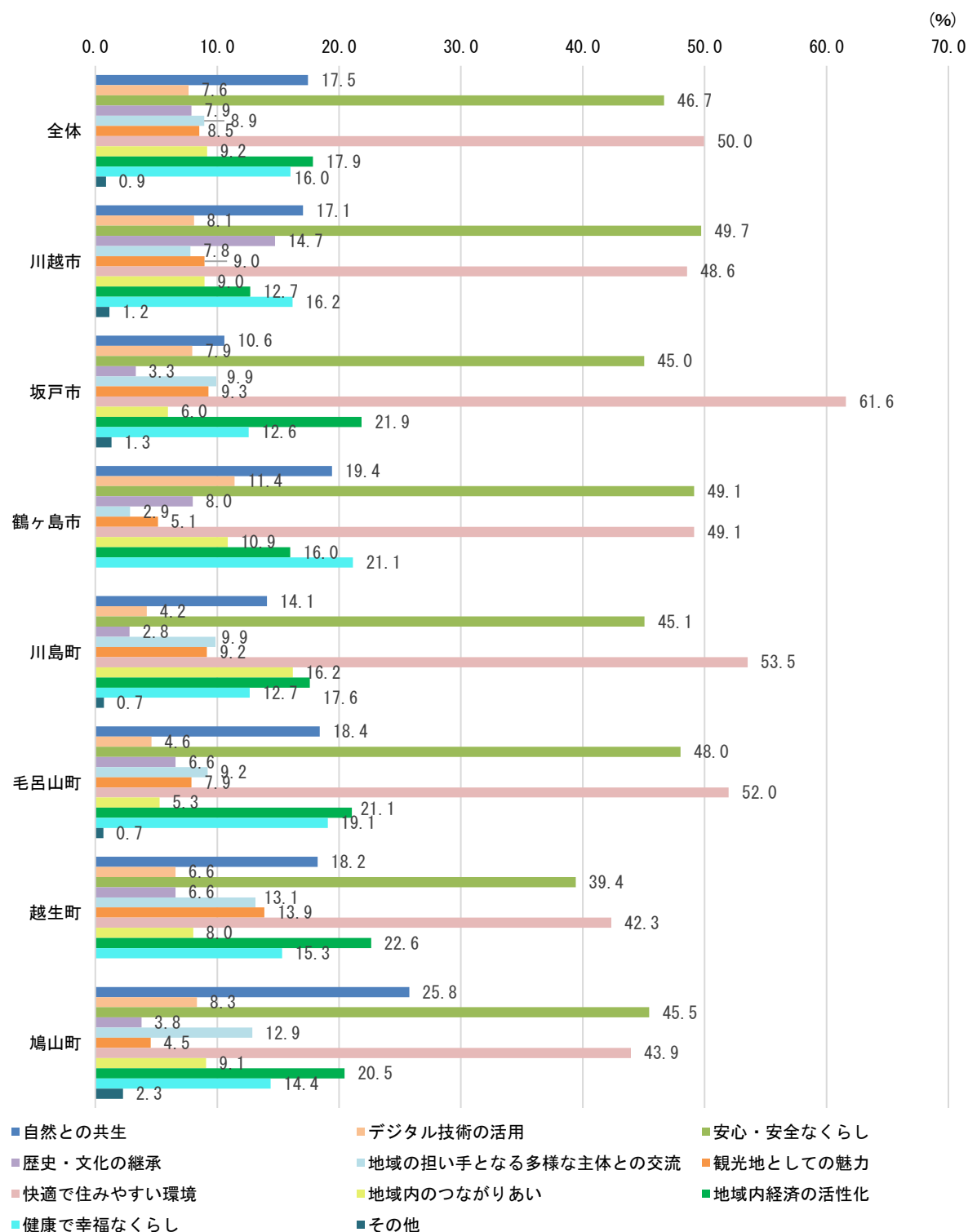
複数回答	n	%
全体	(1243)	
1 自然との共生	217	17.5
2 デジタル技術の活用	95	7.6
3 安心・安全な暮らし	580	46.7
4 歴史・文化の継承	98	7.9
5 地域の担い手となる多様な主体との交流	111	8.9
6 観光地としての魅力	106	8.5
7 快適で住みやすい環境	621	50.0
8 地域内のつながりあい	114	9.2
9 地域内経済の活性化	222	17.9
10 健康で幸福な暮らし	199	16.0
11 その他	11	0.9

【その他回答】一部抜粋

内容
・ 少子高齢化に伴う人口減を防ぐための金銭面でのより手厚い子育て支援 ・ 都内へのアクセス方法の増加 ・ 子育て環境の充実 ・ 道路網

【市町別】

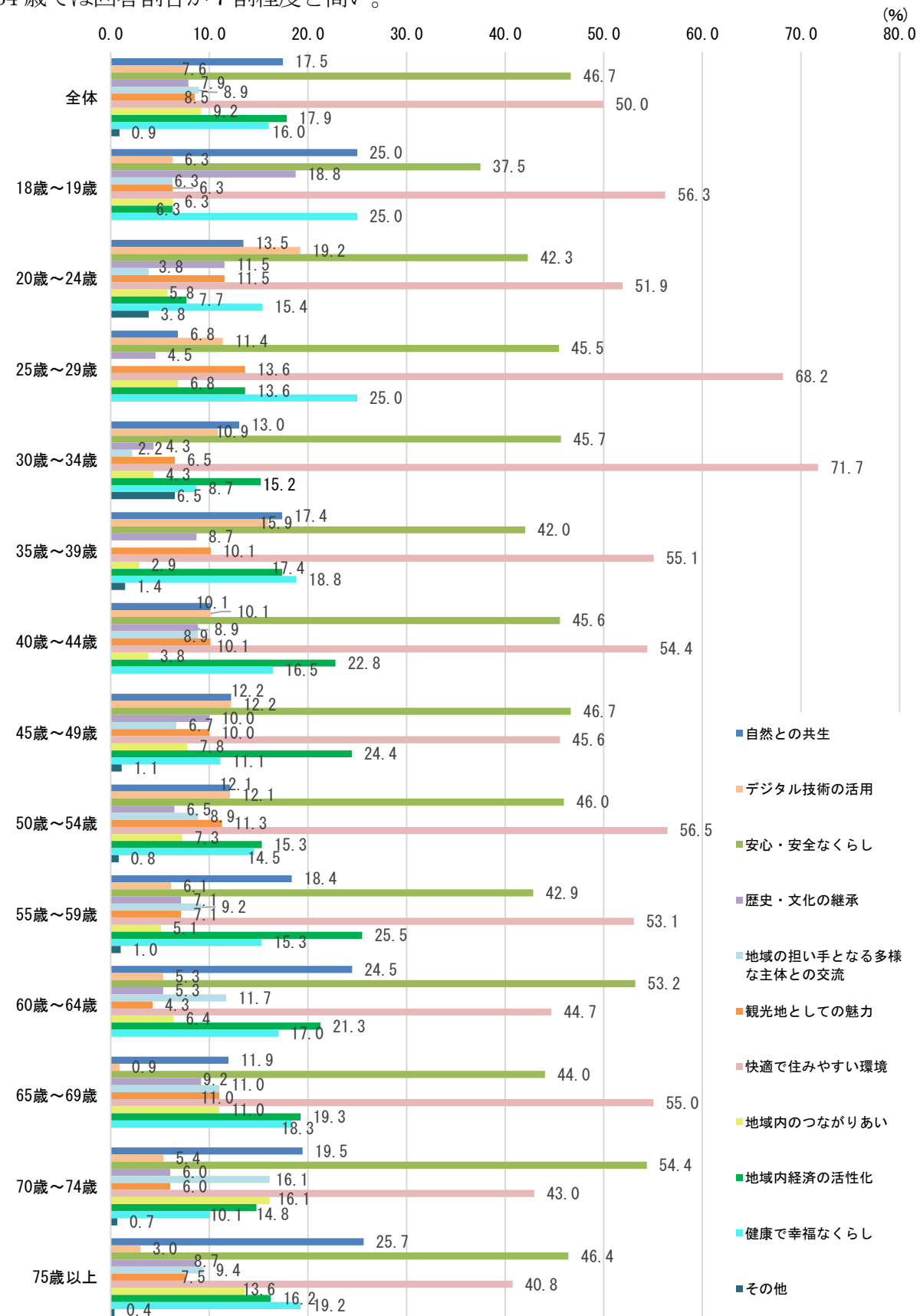
7市町とも「快適で住みやすい環境」と「安心・安全な暮らし」と回答した割合が高く、なかでも坂戸市では「快適で住みやすい環境」の割合が61.6%と高い。



	全体	自然との共生	デジタル技術の活用	安心・安全な暮らし	歴史・文化の継承	地域の担い手となる多様な主体との交流	観光地としての魅力	快適で住みやすい環境	地域内のつながりあい	地域内経済の活性化	健康で幸福な暮らし	その他
全体	(1243)	217 17.5	95 7.6	580 46.7	98 7.9	111 8.9	106 8.5	621 50.0	114 9.2	222 17.9	199 16.0	11 0.9
川越市	(346)	59 17.1	28 8.1	172 49.7	51 14.7	27 7.8	31 9.0	168 48.6	31 9.0	44 12.7	56 16.2	4 1.2
坂戸市	(151)	83 55.0	23 15.2	88 58.3	27 17.9	34 22.5	10 6.6	88 58.3	27 17.9	34 22.5	10 6.6	10 6.6
鶴ヶ島市	(175)	34 19.4	20 11.4	86 49.1	14 8.0	5 2.9	9 5.1	86 49.1	19 10.9	28 16.0	37 21.1	0 0.0
川島町	(142)	20 14.1	6 4.2	64 45.1	4 2.8	14 9.9	13 9.2	76 53.5	23 16.2	25 17.6	18 12.7	1 0.7
毛呂山町	(152)	28 18.4	7 4.6	73 48.0	10 6.6	14 9.2	12 7.9	79 52.0	8 5.3	32 21.1	29 19.1	1 0.7
越生町	(137)	25 18.2	9 6.6	54 39.4	9 6.6	18 13.1	19 13.9	58 42.3	11 8.0	31 22.6	21 15.3	0 0.0
鳩山町	(132)	34 25.8	11 8.3	60 45.5	5 3.8	17 12.9	6 4.5	58 43.9	12 9.1	27 20.5	19 14.4	3 2.3

【年齢別】

多くの年齢層で「快適で住みやすい環境」と回答した割合が最も高く、特に、25歳～34歳では回答割合が7割程度と高い。



	全体	自然との 共生	デジタル 技術の活 用	安心・安 全なくら し	歴史・文 化の継承	地域の担 い手とな る多様な 主体との 交流	観光地と しての魅 力	快適で住 みやすい 環境	地域内の つながり あい	地域内経 済の活性 化	健康で幸 福なくら し	その他
全体	(1243)	217 17.5	95 7.6	580 46.7	98 7.9	111 8.9	106 8.5	621 50.0	114 9.2	222 17.9	199 16.0	11 0.9
18歳～19歳	(16)	4 25.0	1 6.3	6 37.5	3 18.8	1 6.3	1 6.3	9 56.3	1 6.3	1 6.3	4 25.0	0 0.0
20歳～24歳	(52)	7 13.5	10 19.2	22 42.3	6 11.5	2 3.8	6 11.5	27 51.9	3 5.8	4 7.7	8 15.4	2 3.8
25歳～29歳	(44)	3 6.8	5 11.4	20 45.5	2 4.5	0 0.0	6 13.6	30 68.2	3 6.8	6 13.6	11 25.0	0 0.0
30歳～34歳	(46)	6 13.0	5 10.9	21 45.7	2 4.3	1 2.2	3 6.5	33 71.7	2 4.3	7 15.2	4 8.7	3 6.5
35歳～39歳	(69)	12 17.4	11 15.9	29 42.0	6 8.7	0 0.0	7 10.1	38 55.1	2 2.9	12 17.4	13 18.8	1 1.4
40歳～44歳	(79)	8 10.1	8 10.1	36 45.6	7 8.9	7 8.9	8 10.1	43 54.4	3 3.8	18 22.8	13 16.5	0 0.0
45歳～49歳	(90)	11 12.2	11 12.2	42 46.7	9 10.0	6 6.7	9 10.0	41 45.6	7 7.8	22 24.4	10 11.1	1 1.1
50歳～54歳	(124)	15 12.1	15 12.1	57 46.0	8 6.5	11 8.9	14 11.3	70 56.5	9 7.3	19 15.3	18 14.5	1 0.8
55歳～59歳	(98)	18 18.4	6 6.1	42 42.9	7 7.1	9 9.2	7 7.1	52 53.1	5 5.1	25 25.5	15 15.3	1 1.0
60歳～64歳	(94)	23 24.5	5 5.3	50 53.2	5 5.3	11 11.7	4 4.3	42 44.7	6 6.4	20 21.3	16 17.0	0 0.0
65歳～69歳	(109)	13 11.9	1 0.9	48 44.0	10 9.2	12 11.0	12 11.0	60 55.0	12 11.0	21 19.3	20 18.3	0 0.0
70歳～74歳	(149)	29 19.5	8 5.4	81 54.4	9 6.0	24 16.1	9 6.0	64 43.0	24 16.1	22 14.8	15 10.1	1 0.7
75歳以上	(265)	68 25.7	8 3.0	123 46.4	23 8.7	25 9.4	20 7.5	108 40.8	36 13.6	43 16.2	51 19.2	1 0.4

Ⅵ. 自由回答（まちづくりについての意見・提案など）

以下の意見・提案等に関して、原則として原文どおりの表現だが、明らかな誤字の場合に限り、文意を損ねない範囲で修正している。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	20 歳～24 歳	男性	大勢の人が幸せになれるようなまちづくりをお願いします。
川越市	30 歳～34 歳	男性	公園の設置や安心安全で暮らせる街づくりをお願いします。また市街地は賃貸の場合良い間取りがないため多くの人を川越に呼ぶためにもその点も注力をお願いします。
川越市	30 歳～34 歳	男性	各自治体のHPを確認しましたが、施設の相互利用ぐらいしか実績が掲載されていなかったのも、貴協議会の事業として行ったとの施策とその効果をまとめて公表したほうが良いと思います。観光地の紹介や防災訓練など自治体ごとにできることよりも保育所の広域入所など自治体を超えて調整をするような施策を行うことの方が貴協議会のその存在が活きると思います。また、このアンケートの設問（特に問7と問8）は漠然としすぎていて何の意味があるか疑問です。
川越市	35 歳～39 歳	男性	道路の舗装 家族が自転車で転倒した 雨水も下水に流せるように公園の充実 小中学校の老朽化
川越市	40 歳～44 歳	男性	情報発信が下手すぎる。活動実績も内容も全く分らない。40 年川越に住んでいるが、全く知らないのも、無駄な活動ですね。
川越市	45 歳～49 歳	男性	もっと活動を大きくしないと何をしているか伝わりにくい
川越市	45 歳～49 歳	男性	観光等に主眼が置かれ、各市内の将来を担う子供たちへの教育、健康福祉が蔑ろにされているとしか思えない。
川越市	50 歳～54 歳	男性	全く取り組みを存じ上げませんでした。 もっと色々なメディアや他 SNS でアピールした方がいいと思う。
川越市	50 歳～54 歳	男性	本アンケートの内容について知らないことが多く、周知活動が必要かと思いました。
川越市	50 歳～54 歳	男性	そもそも、このアンケートが配られて初めてこの活動を知りました。普通のサラリーマンからすると、もっとも入りやすい情報は、勤務先からです。様々な企業と連携して、各個人から情報が入りやすい策を検討するのが良いのではと思いました。
川越市	50 歳～54 歳	男性	温室効果ガスが充満している今の地球で、太陽光パネルを増やすことが本当に地球温暖化の抑制効果あるのか甚だ疑問です。どうか小池都知事のような軽はずみな政策は慎んでいただきたい。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	55 歳～59 歳	男性	災害に対する備えをしっかりとお願いします
川越市	55 歳～59 歳	男性	他の住んでいない市町村の状況は分からないのですが、例として「防災無線」を例として挙げると、自分の住んでいる（川越市）では放送で案内があるのですが、荒天時や日中交通量の多いときは何を言っているか聞こえない。また大雨警報が出ていても「まちづくり協議会」の中の市町村の情報は入らないので、もう少し危機管理的な情報発信をして情報共有ができればいいと思う。
川越市	55 歳～59 歳	男性	レインボー圏域の取組みについて、私自身は全くと言ってよい程認知していない（自分自身に起因することもあると反省していますが…）。今後は、更に「タイムリーでニーズがあって多くの方に PR が行き届いた取組み」に期待したい。
川越市	60 歳～64 歳	男性	あまり、こういう町づくりの活動という事業をやっていたというのを知りませんでした。回覧板やポスターなどを活用し、知らしめるとよい。最新、台風や地震等の災害が多発しているため、こういうグローバルな結びつきが大事だと思います。
川越市	60 歳～64 歳	男性	広域合併を推進した方がまちづくりを進めるより一番効率的に良いと思います。
川越市	65 歳～69 歳	男性	川越都市圏における広域での文化、観光拠点を連携させた利活用方法の再検討と積極的な PR 活動
川越市	65 歳～69 歳	男性	レインボープラン、初めて知りました。もう少し周知したほうが良いと思います。
川越市	65 歳～69 歳	男性	3 市 4 町の発展を、期待しています。
川越市	65 歳～69 歳	男性	よりシルバー人材（経験者）を登用して、次世代を育てる衛造りを期待します。
川越市	65 歳～69 歳	男性	川越に住み 30 年以上なるが、レインボープランそのものを知らない ので、広報活動に工夫が必要だと思う。今思えば、川越市報にたまに挟まって配布されていたものかと思う程度。市民に知って貰う努力が必要。
川越市	65 歳～69 歳	男性	・一人暮らしの高齢者対策：例えば警備保障会社との契約無職化等 ・若い世帯を呼び込むための対策を圏域で行う。
川越市	70 歳～74 歳	男性	よく判らないので、より具体的かつ現実にそった取り組みをお願いしたいと思います。
川越市	70 歳～74 歳	男性	税金の無駄遣い！

居住地	年齢	性別	内容
川越市	70 歳～74 歳	男性	・ 防災対策をもう一度全面見直しの必要性（最悪のシナリオ再検討。地盤変動・温暖化、医療体制等） ・ 増加する外国人対策（共存のための仕組み等） ・ 車社会からの脱却の長期構想と実施
川越市	70 歳～74 歳	男性	知らないことが多いので、大変ですが、広報活動をより強力に推進してほしい。
川越市	75 歳以上	男性	魅力ある取り組み内容を考え、川越都市圏だけでなく近隣地域の参加を図って欲しい。
川越市	75 歳以上	男性	平成 28 年 3 月にレインボー協議会が策定された実態及びどのような具体的な物実績が我々住民に見えていない様な気がする。 広報活動を見える化することが必要かと思います。 協議会の今後の活動を期待します。
川越市	75 歳以上	男性	駅や商業地域に向かう途中にところどころ休息できる場所を設け、（ベンチなどがあれば）高齢者にとっても歩きやすい（散歩しやすい）環境が整うのではなかろうか。
川越市	75 歳以上	男性	この計画を知らない人が多すぎるのはどうしてか？ 今後の街づくりよりも先に、住民にもう少し知らせるべきだと思います。 小生も聞いたことはあると思い、広報をたどってみて改めて再確認した次第です。 広報の計画の頁を！
川越市	75 歳以上	男性	特産品の充実と PR 農産品で全国一位となるものを目指す
川越市	75 歳以上	男性	広域行政、連携を進めて欲しい。
川越市	18 歳～19 歳	女性	観光客のマナーが悪いと思います。ごみのポイ捨てや、車道に飛び出して歩くなどが特に目立つと感じています。せっかく自慢できるような観光地が近くにあるのに、このようなことがあると行きづらいなと思ってしまいます。
川越市	18 歳～19 歳	女性	ネットを活用するのは良いと思うが、X や Instagram があることを知らなかったの RT でキャンペーンなどまずフォロワーを増やすところからしていき情報を回しやすい環境にした方がいいと思います。
川越市	20 歳～24 歳	女性	観光地としての魅力を深めるだけではなく、地元の人が穏やかな魅力や歴史を感じられるような街でありつづけたいと思います。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	20 歳～24 歳	女性	私の住んでいる所が鶴ヶ島や坂戸に近いため、他市の施設を利用する機会が多いため、相互利用ができたことは知っていましたが、その他の活動については全く知りませんでした。また3つの町とも連携していることも知りませんでした。訪れようと思えば足を運ぶことは容易なので、もう少し連携というか一体感を生み出せてもいいのではないかと思います。川の氾濫等の防災対策も。それと弟が体育館をより利用するのですが、川越市だけ利用料が高く利用し難いと言っていました。もう少し安くなると利用しやすいです。
川越市	30 歳～34 歳	女性	ぜひ子供中心のまちづくりをして欲しいです。子供の事がうるさいなど、じゃまな存在とするのではなく、温かく見守る空気感のある町にして欲しいと思います。野球やサッカー、花火のできる公園、何でもそろって子供と行ける商業施設、教育機関に選択肢がある、電車が頻繁に来て便利、将来的には家庭が持てるくらいの年収が得られる雇用先がある地域になればずっと活気ある場所であり続けられると思います。育てた子供が「またここで生活したい」と思ってくれるようなまちづくりをお願いします。
川越市	30 歳～34 歳	女性	こちらにお伝えすべきなのかわかりませんが、一部住民が参加する地域交流や婚活支援など表面的なまちづくりではなく、乳児、幼児が遊べる施設やファミリーイベント招致の場を増やして下さい。都市圏の支援センターや児童館はご覧いただいているか分かりませんが、どこもおもちゃが古く、種類が少ないです。ファミリーサポートはサポーターの人手が足りておらず、他地域に比べて一時保育も利用しにくいです。広域的に連携して市民が相互利用できるような育児サポートおよび全天候型の遊び場や公園、幼児でも遊べる安全な遊具の設営を強く望みます。ふじみ野市やさいたま市まで行かないと遊び場もなく川越市は子育てがしにくいです。全小中学校の校庭の休日開放なども検討して欲しいです。
川越市	30 歳～34 歳	女性	川越市から他の市町に行かないので、川越市に住んでいる人にも魅力的なまちづくりをしていただきたいです。
川越市	35 歳～39 歳	女性	今回のアンケートでレインボー協議会の存在を思い出しました。以前あったレインボー協議会のマップを復活配布を希望します。
川越市	35 歳～39 歳	女性	アンケートの封書が届いて初めて知りました。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	35 歳～39 歳	女性	他市町村への公共交通機関のアクセス(鉄道やバス等)がもっとしやすくなってほしい。
川越市	40 歳～44 歳	女性	川越市が大きすぎて周りがおまけのような形になっているので、相互に利点があるような形になればよい。
川越市	40 歳～44 歳	女性	恥ずかしながら、初めて知りました。とてもいい取り組みだと感じたのでもっと認知して利用したい、してもらいたいと思いました。
川越市	40 歳～44 歳	女性	行きたい公園などなく子育てしにくい。上尾の丸山公園のような公園が多数ほしいです。渋滞緩和してほしい。何をするにも時間がかかる。川越は住みづらい。
川越市	40 歳～44 歳	女性	川越に越してきて数年のため、まだまだ知らない魅力などがあると思うので、インスタで発信して行って欲しい。
川越市	40 歳～44 歳	女性	空農地の活用 お花を育てたい、野菜を作りたい方に一定期間農地を貸して市民の交流の場とする。またエコトイレの普及も兼ね、時にはイベントなどの催しも取り入れて楽しい農村(地域)を目指す。
川越市	45 歳～49 歳	女性	お互いの市へのアクセスが良くないと思うので、もう少し行きやすいと思える方が良いと思います。まずは行くにも帰るにも渋滞。迂回路も渋滞など行きたいと思えません。
川越市	45 歳～49 歳	女性	どこかで、レインボー〇〇という文字をみたような気もするのですが、何がレインボーなんだろうと思いながら眺めた記憶があります。このような地域一帯の取り組みがあったとは知りませんでした相互利用や、互いの街のイベントに参加できることは、地域への活気と愛着が沸きますので、是非もっと周知していただき、気軽に行き来するきっかけにしたいと思います。川越だけでも盛りだくさんなイベントを目にするので、近隣地域へも足を伸ばして、埼玉の魅力を発見していきたいと思います。それぞれの個性あふれる街づくりが七色の輝きとなって、大きな力となりますように。このアンケートをきっかけに、レインボー探しをしていきたいと思います。広報の催し物や施設利用の一部にチラッと毎掲載させていただけると、目に留まると思います。レインボー協議会の構成と相互利用のこと、今月の画像、SNS への誘導 QR コードがあると、助かります。知る人ぞ知る…では勿体無いので、ぜひ告知なども気軽に広げていただけると、嬉しいです。応援しています。
川越市	45 歳～49 歳	女性	参加できるものがあれば参加してみたいです。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	45 歳～49 歳	女性	川越市に住んで 15 年です。残念ですがレインボー協議会について初めて知りました。地域の情報はわざわざネットや SNS で検索することも無いので、情報が入ってくるのは「広報」のみです。広報の片隅にでも掲載していただけたら知り得たかもしれません。うちは子どもが出来ず夫婦で犬を飼い暮らしています。今はみんなワンコのオフ会に参加したり、犬の集まりイベントで盛り上がっています。もし出来るなら犬のイベントも作ってくれたらたくさんの人が集まり話題にもなると思います。これからの未来、今の子どもたちがずっと幸せに暮らして行けるよう、どうか頑張って下さい。回答が遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。応援しています！
川越市	45 歳～49 歳	女性	医療サービスの不十分さにより、医療を受ける際には都内まで行き納得できる医療を受けていますが、近くの病院かクリニックでも都内のような納得できる医療が受けられる町になってほしいです。
川越市	45 歳～49 歳	女性	失礼ながらレインボープランについてほとんど知りませんでした。継続されるのであれば、大きな事を 1 つのテーマに絞って取組むことはできないでしょうか。例えば河川が隣接していたりすると防災対策を強化したりする事等。
川越市	50 歳～54 歳	女性	より良い町作りと、PR を応援します
川越市	50 歳～54 歳	女性	レインボー協議会についてもあまりに知らなかったし、問 2 については知らないことばかりだったので、もっとまわりに周知したらいいと思うし、知っていたら活用できると思う。
川越市	55 歳～59 歳	女性	アンテナが低かったことを実感しています。普段仕事で多忙なため地域についての知識のなさを感じました。あと数年で退職を迎えた時にぜひ地域にもっと関わっていきたいと考えています。
川越市	55 歳～59 歳	女性	このアンケートが届いて初めて活動を知りました。市の広報にも目を通していますが、わかりませんでした。大変良い内容なので、分かりやすい PR が必要と思います。他の市町との連携により地域の活性化に期待します。
川越市	55 歳～59 歳	女性	交通網が増えたため、自然が少なくなり、散歩道が無くなったので、かえって遠回りになり不便になった。川越と鶴ヶ島を結ぶバスがあればお年寄りが助かると思う。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	55 歳～59 歳	女性	空気と水質が汚染されないよう、住みなれた地域が改良されると良い。樹木が減った川越市に住んで、日陰を探して歩ける場所がなくなったと感じる。涼しい風が通らなくなった。今は住みたいランキング上位。未来の川越は今と同じままで良いのか。市民がシンプルな選択と豊かな心で健康に暮らせると良い。
川越市	60 歳～64 歳	女性	レインボープランについて、自身の認知が低いことがわかった。これからはもっと関心を持って行こうと思うと同時に、活動内容をもっとアピールしていただけるとありがたいと思いました。
川越市	60 歳～64 歳	女性	道が狭い。歩道がない。曲がり角を切る。この事を少し考えてくださるともっと住みやすくなると思います。空き家対策もお願いします。
川越市	60 歳～64 歳	女性	鳩山町でやっている年配の方向け体操教室はとてもいいと思いました。テレビで見ましたが、皆さんとても元気で素晴らしいと思いました。
川越市	60 歳～64 歳	女性	送付対象の条件を明記されたい 行政中心の実施に偏らないことを望みます 若年層の意見を多く取り入れてほしい
川越市	65 歳～69 歳	女性	仕事優先で、協議会の内容は全く知りませんでした。もっと PR を充実して下さい。観光で経済優先より、自然を大切にする活動を応援します！
川越市	65 歳～69 歳	女性	広域事業の情報に触れる機会がなく、せっかくの活動がうまくつながってないのではないかと思います。そこが徹底されれば、利用も増えるのではないかと。
川越市	70 歳～74 歳	女性	住民税が高すぎる。国保も払込金が高い。仕事をやめた時、川越市は立川市に比して税金が 40 万円も高かった。保育料も月 6 万円超えだった。サラリーマンを大切にしない埼玉県のは満足感が無い。住民サービスをもっと考えるべきだ。
川越市	70 歳～74 歳	女性	レインボー協議会なるものを恥ずかしながら全く知りませんでした。もっともっと活動なりを市民に知ってもらえるようにしてください。
川越市	70 歳～74 歳	女性	自然を大切にし、地球温暖化対策に力を入れ、今の子供たちが将来生活しやすいまちづくりを希望します。
川越市	70 歳～74 歳	女性	広報にレインボー祭り等載っていますが、なかなか行く機会がありません。今度はぜひ行ってみたいと思いました。もっと宣伝してください。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	70 歳～74 歳	女性	比較的住まいの費用は安価なのでアジア圏の方に定着してもらって言葉や習慣に慣れて、日本に長くいて住民税や所得税もきちんと払ってもらえるような生活をし、国際的な地域になってほしいと思っています。
川越市	75 歳以上	女性	これからどんどん高齢者社会になりますが、安心・安全な暮らしができるように、そして若い人たちとの交流も大切であるので、さらに深めていったら、もっと良くなるように思われます。
川越市	75 歳以上	女性	レインボー都市圏なる言葉一つにも今まで注視したことないし、突然のアンケートにも驚きました。多くの市民がこの言葉を知っている人は少ないと思います。PR が足りないと思います。
川越市	75 歳以上	女性	狭い道路、歩道の川越に観光客が押し寄せ地元住民としては暮らしにくいです。整備すべきところを整えてから、観光客誘致をしてほしい。地元住民を大切に考えてほしい。
川越市	75 歳以上	女性	川越市に居住してかなり（30 年以上）たちますが、以前は水が出たりして考えたこともありましたが、今はだいぶ良くなりました。都内へのアクセスも良くなったし、住めば都です。大都会でもないし、田舎でもないし、私は満足しています。もう少しお世話になるつもり！
川越市	75 歳以上	女性	川越都市圏のまちづくり協議会の施設、図書館などの相互利用は素晴らしいと思います。 気になったのは特定非営利活動法人レインボーへの全面委託です。 非営利とは言え、日本中がこの団体になったら地域特性の意味がないのではと感じました。 他の地域でサービス提供参加者の不満も聞いています。 確かに楽でしょうが、地方自治体の地域における住民との交流は少なくなり、住民の帰属意識も少なくなるのでは？ 自治体の法的業務以外で、住民との交流や共同事業などを進めることで住民意識や連帯感の高揚を図っていただきたいです。 途中要らない項目にチェックを入れ、消せないためそのままにしております。 申し訳ございません。
川越市	75 歳以上	女性	こういう取組みがあることを知りませんでした。この川越に住んで約 20 年、となりの町さえも知らない。これではここに住むことが感じません。引っ越したいです。今後の取組みに期待します。
川越市	75 歳以上	女性	お恥ずかしいことですが、レインボーの意味が分からず、にじ・希望のことかなと勝手に思いました。もう年ですが、これからもっと他の市や県のことに興味を持ちたいと思いました。

居住地	年齢	性別	内容
川越市	75 歳以上	女性	川越市に 40 年以上住んでいますが、レインボープランの事を知りませんでした。広報なども活用して進めてください。
川越市	60 歳～64 歳	回答しない	東上線が事故が多いため、駅ホームドアの設置をしてほしいです。道路は歩道が狭いため、車が横を通るとき危ないと感じるところが多いため、歩道を広く拡張してほしいです。住民が安心して安全なくらしができる環境づくりをお願いします。
川越市	70 歳～74 歳	回答しない	高齢者なので運転免許返納後の交通の足を自宅近くの久保町通りを通して医療センター、本川越駅、川越駅、スーパーなどに行けるようにシャトルバスを通してほしい。(図書館も)
川越市	75 歳以上	回答しない	当レインボープランについては、このアンケートの協力依頼があるまで知りませんでした。当協議会の活動PRを考えるべきだと思います。
川越市	50 歳～54 歳		レインボーの名称を聞き LGBTQ の活動かと連想してしまった。良い名だが知名度の問題で、別の、もっと取組みが具体的にわかる名で拡散した方が会の趣旨が伝わり認知度も高まるのではないかと感じました。良い活動だと思うので、これからはもっと着目したいと思います。
川越市	75 歳以上		地域の住民にとっては施設や施設で実施される行事等をさらに利用、参加しやすくなると便利だと思います。
川越市	75 歳以上		近隣へのわかりやすいアクセス 行く先のこまかさ！！
川越市	75 歳以上		地球温暖化は、人間が文化生活を求める為自然を破壊した為の表れであると思います。 今後が心配です。
坂戸市	25 歳～29 歳	男性	免許返納等で移動手段に困っている人が増えている。バスやタクシーの拡充、電車等の料金を安価にしてほしい。又は、移動式スーパー等を走らせて買い物難民を救ってほしい。
坂戸市	25 歳～29 歳	男性	様々な活動をしていただきありがとうございます。 無知で申し訳ありませんでした。引き続き、地域の活性化をよろしくお願いいたします。
坂戸市	35 歳～39 歳	男性	紹介できるような観光地や名物がない、雇用を生むような施設もない、店は潰れてゆくばかり、ほんとにどうにかしてもらいたい！
坂戸市	40 歳～44 歳	男性	利便性を求め続けず程よい便利さの中で心と自然環境の豊かさを求める生活環境が重要になってくると考えます。木を切る都市計画より、木を活かした都市計画を進めて欲しいと願います。
坂戸市	40 歳～44 歳	男性	レインボープランについてほとんど知らない。広報にも問題があると思うが、本プラン自体かなり無意味だと思います。

居住地	年齢	性別	内容
坂戸市	50 歳～54 歳	男性	活動がもっと皆に伝わる様な情報発信を心がける必要性を感じます。
坂戸市	50 歳～54 歳	男性	構想についての意義はありません。「レインボープラン」とのネーミングが他意をもってしまい、他意に引っ張られることの無いよう、基本構想等の意義を明確に広めるべきです。
坂戸市	50 歳～54 歳	男性	市が市民の声を尊重しない。
坂戸市	55 歳～59 歳	男性	耕作者減少（老齢による）した農業推進地区の遊休地の公園転用など考えていただきたい。坂戸市多和田地区に住んでいるが耕作者が高齢になり田畑が草木に覆われて林のようになりつつある。このような土地の公園などの転用を考えてほしい。
坂戸市	55 歳～59 歳	男性	① X をフォローしましたが、300 では、まだまだ認知度が低いかと。比企地域も混ぜてはどうかと思います。基本東武線エリアであるものか。 ② 最近、倉庫ばかり。防災となる公園が無さすぎます。 ③ 川越の良さが無さすぎ。折角中華街とつながったのに。
坂戸市	55 歳～59 歳	男性	以前、東松山市の「丘の上のカフェ」に行ったことがあります。とても素敵なカフェでした。同じようなカフェをつくり、各地域の食材を使った食事を提供してはいかがでしょうか。
坂戸市	60 歳～64 歳	男性	この活動を知る事が出来良かった！
坂戸市	60 歳～64 歳	男性	につさいニュータウンに住んでいますが、この街も川島や鳩山のようにいずれ廃れていくと想像しています。ニュータウン入居者の子供世代が住みつかないのはやはり交通の不便さがあると思います。宇都宮のトラムのようなものがあればと思いますが、利用者数と投資が成立しませんね。
坂戸市	65 歳～69 歳	男性	1. 広報の活性化（市の広報誌、電車内の広告、窓ライン）をしてください。 2. 民間企業のノウハウを使って活性化してください。
坂戸市	70 歳～74 歳	男性	坂戸市のプールを再開してほしい
坂戸市	75 歳以上	男性	住みやすい街造りに奔走されておられる方々に深く感謝いたします。
坂戸市	75 歳以上	男性	圏域内の交流を深めていく上で施設の相互利用は大変効果があります。続けてください。
坂戸市	75 歳以上	男性	子どもと老人の住みやすい環境

居住地	年齢	性別	内容
坂戸市	75 歳以上	男性	今回初めてレインボープランという名称を知りました。良い取り組みだと思います。ただ情報が届いていない気がします。対策として、各市や町の広報等で定期的に掲載（レインボウプランページを設ける。組織・予算・年間行事予定・行事への呼びかけ・実施状況の広報・成果報告・新規事業の企画、取り組みなど）今後の活動を応援していきたいと思います。落合より
坂戸市	75 歳以上	男性	ウォーキングロード、前久保の土堤が歩きやすいようになればいいなと思う。土の上を歩きたい。
坂戸市	75 歳以上	男性	・川越市が中心となって近隣をリードしてほしい。 ・将来は川越市を中心とした政令都市を目指すことが望ましい。 ・各区地域の観光事業を活かしたまちづくりをする。
坂戸市	75 歳以上	男性	高齢者になると友達作りが大切と考えます。なかなか難しいことです。
坂戸市	75 歳以上	男性	① 後期後継者に住みやすい環境・交通網（病院）の検討 ② 鳩山町のような高齢者にやさしい街づくり
坂戸市	75 歳以上	男性	さいたま市のように 3 市 4 町が合併して一つの市にしたらどうですか。
坂戸市	75 歳以上	男性	駅前整備、ロータリー等、バス停整備
坂戸市	18 歳～19 歳	女性	近郊である私たちの地域は、自然豊かで交通の便も良くて住みやすく好きです
坂戸市	20 歳～24 歳	女性	とても良いと思います。坂戸は都会過ぎず、田舎すぎず、道も広いところが多く住みやすいです。
坂戸市	35 歳～39 歳	女性	子育て世代です。自分が住んでいる土地以外の子供達が遊べる場所など知りたいので、もう少し大々的にアピールして頂けると目に入るのかなと思います。
坂戸市	45 歳～49 歳	女性	坂戸市総合運動公園のプールは何年も活用されないままです。ここを改修しアーバンスポーツエリアとしてスケーティング、3x3、スプリントコースの設置をして下さい。それとお年寄りやハンディを背負った人（坂戸はろう学校があるので特に）にも利用しやすい施設を作って欲しいです。
坂戸市	45 歳～49 歳	女性	・地域格差をなくす働きかけ。 ・圏域の強みを生み出す。

居住地	年齢	性別	内容
坂戸市	50 歳～54 歳	女性	行きたいところは市外にあるので交通網(コミュニティバス)は広域で運行して欲しいです。図書館の相互利用はよく利用させてもらっています。
坂戸市	50 歳～54 歳	女性	外国のお店や人が多く見かけます。それぞれの国の料理や文化などを公園など利用したフェスタをしてみたらどうでしょう。東京都の代々木公園でやるフェスタみたいなのはどうか。あと、巨大盆踊りもどうか。(駅前のだなどをつかって)
坂戸市	55 歳～59 歳	女性	地域の活動について知らないことが多すぎた。広報誌等気をつけてチェックしていきたい。
坂戸市	55 歳～59 歳	女性	小さな子供を持つ家庭が住みたいと思えるような街づくりを希望します。
坂戸市	60 歳～64 歳	女性	空き地や空き家を有効活用するなど、住民が暮らして楽しいと思えるまちづくりを計画して欲しい。
坂戸市	60 歳～64 歳	女性	知らない事ばかりで色々な事に取り組んでいるんだなと思いました。これからはもっとしっかり知ろうとしなくちゃと思います。
坂戸市	60 歳～64 歳	女性	北坂戸、坂戸駅周辺がもっと魅力的で楽しい空間になると良い。特に北坂戸駅周辺は店舗が撤退して寂しくとても残念です。若い人たちが住みたくなる、越して来たくなるプラスの何かがあるといいなと思います。
坂戸市	75 歳以上	女性	私たちの住むところには最近、シルバータウンという声が聞こえます。駅前には閑散とし車社会とはいけど、お店シャッターを閉めた状態。もう少し元気になる町になるよう努力が必要かと思います。
坂戸市	75 歳以上	女性	高い建物はいらない、町を歩いて楽しい街並み広場の充実
坂戸市	60 歳～64 歳	回答しない	このようなアンケートはいいと思う。
坂戸市	75 歳以上	回答しない	高齢者の足となるような交通網の整備充実を願っています。
鶴ヶ島市	20 歳～24 歳	男性	これからもより良いまちづくりができるよう、大変ですが市民の意見を可能な限り取り入れるように頑張ってください。
鶴ヶ島市	45 歳～49 歳	男性	安心・安全なまちづくりを続けたい。外国人も多くなってきたので、トラブルなくすごせる街づくりを期待します。
鶴ヶ島市	45 歳～49 歳	男性	教育無料化を進めてほしい。

居住地	年齢	性別	内容
鶴ヶ島市	45 歳～49 歳	男性	とても住みやすいエリア。SDGs の取り組みにもっと力を入れたいと思う。自然も多く、農地も多い。リサイクルや循環型農業の取り組みに力を入れると良いと思う。都会の人をまき込みながら行う農業。
鶴ヶ島市	45 歳～49 歳	男性	安易な外国人の入国による治安の悪化に不安を感じます。防災はもちろん、防犯対策や地域の人たちの生活を脅かすことが無いようなまちづくりをしてほしいと思います。いろいろと大変だとは思いますが、長い間暮らしている町が地域の人々の安全を無視した場所にならないようにしていただくようお願いします。
鶴ヶ島市	50 歳～54 歳	男性	介護人材の育成など安心して住み続けられるための施策をお願いしたいと思います。
鶴ヶ島市	50 歳～54 歳	男性	取り組み内容の周知に更なる注力を頂いた方が良いと思います。
鶴ヶ島市	50 歳～54 歳	男性	相互協力的なものはあるが、核になる事業が欠けている感じ。
鶴ヶ島市	60 歳～64 歳	男性	Web での発信力が弱い
鶴ヶ島市	65 歳～69 歳	男性	・安全、安心なまちづくり ・休耕地の活用方法を考える。 ・市民の森、運動公園など市民が交流できる場の整備
鶴ヶ島市	70 歳～74 歳	男性	若い世代（家族）が自治会に参加してこない事が問題です。都市圏まちづくり構想の計画・発信は現在の自治会では無理がある（老人だけの会合だから）から、新しい体系の（広域な）協議会を準備してほしい。そこでならこの問題に良い具体的案が生まれると思います。時々、このようなアンケートを行ってほしい。良い考えをお持ちの方々が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。
鶴ヶ島市	70 歳～74 歳	男性	レインボープランの取組みを知らなかったのもっと周知しても良いのでは。若い世代には地元鉄道と協力して東京までのアクセス改善が、上の世代には年老いた後も安心して暮らせる町づくりが期待されると思う。
鶴ヶ島市	75 歳以上	男性	本人は認知症を患っています。長い時間考えて回答しました。家族から見れば本人が回答しなければならないことは困難なことだと思いましたが、本人の思いや考えを知ることが出来ました。このアンケートがレインボープラン充実に役立つことを願っています。
鶴ヶ島市	75 歳以上	男性	相互利用、交流事業の広報活動が必要。

居住地	年齢	性別	内容
鶴ヶ島市	75 歳以上	男性	一軒家の人が駐車場の前に斜めの石とか置くのが邪魔。道路・歩道が板橋区高島平と比べると天と地の差がある。夜の町が真っ暗。電灯が少ない。車が住宅街をとばしている。警察は大通りばかりパトロールしている。自転車専用、歩行者専用道路があるが、誰も守らない。警察は注意すらしない。
鶴ヶ島市	75 歳以上	男性	安全で便利な道路の建設。特に病院等への通院バス網、車がない。老人のために。
鶴ヶ島市	75 歳以上	男性	特に有りませんが地域活性化を重視したり。
鶴ヶ島市	20 歳～24 歳	女性	各地域が支え合い、お互いを盛り上げようとする動きはとても良い取り組みだと思います。SNS の活発な利用や、多くの人が利用する駅周辺、YouTube の活用などを通して、活動や取組をより多くの人に知って貰えるような働きかけが重要になってくると考えました。
鶴ヶ島市	25 歳～29 歳	女性	無駄な税金ばかり使うな。婚活は個人がお金を使ってするものであり、税金は使わないでほしい。道を使いやすくしたり、歩道を通行できるようにしたり、信号の数や場所を見直したりもっとやることがある。不便で嫌いな市。引っ越してきて後悔している。
鶴ヶ島市	30 歳～34 歳	女性	長いことこの市に住んでおりますが、このような協議会があることを今回初めて知りました。もっと市を跨いだ協力体制であることを打ち出しつつ、子育て世代や高齢者の方々などピンポイントでのおすすめ等案内があるとより自分の興味項目がわかりやすいのではと思います。情報量が多いと、中々全てに目を通すのが難しいかと。子育て世代として今後のまちづくり、たのしみにしています。
鶴ヶ島市	35 歳～39 歳	女性	図書館の拡大広域化をお願いします。
鶴ヶ島市	35 歳～39 歳	女性	アンケートを送って頂き、ありがとうございます。訂正箇所が多く、申し訳ございません。初めて知ることが多く興味が湧きました。SNS 等、拝見させていただきます。
鶴ヶ島市	35 歳～39 歳	女性	「レインボー」というひびきが、LGBT 的でイメージがとても悪い。LGBT 推進は女性差別に行きつくと思っているので（トイレや更衣室問題）名称を変えた方が良いと思う。本当に。（ちなみに LGBT 当事者として推進反対です。）あとは移民について。今のところ、自分の生活環境下では、あまりルール違反は見られないが、増えすぎると独自コミュニティを作られないか心配です。川口のようになってほしくないです。よろしくお願いします。

居住地	年齢	性別	内容
鶴ヶ島市	35 歳～39 歳	女性	高齢化が進む中、介護予防事業により力を入れて行けると良いと思う。理学療法士の養成校を川越や毛呂に数校あるので、リモートリハビリ等を共同で取り組めるとおもしろいと思う。
鶴ヶ島市	35 歳～39 歳	女性	図書館の相互利用は利用したことはあるが、協議会について全然知らなかった。まず協議会として取り組んでいるまちづくりがわからないと意見のしようがない。どこまで協議会が関わるか知らないが、市民が利用する交通網は改善してほしい。東上線は遅延を減らしてもらうのが一番だが、せめて遅延のアナウンスを速やかに出すようにまずしてほしい。
鶴ヶ島市	40 歳～44 歳	女性	こういった協議会があると初めて知りました。もともと県外から来た私にとって、SNS 等をもっと活用してそれぞれの市町の魅力を発信してもらいたいと思いました。子育て環境をもっと充実してもらいたいですし、外から来た私にとってもこの地域が大好きになるように愛着を持てるような取組みをしてもらいたいと思いました。
鶴ヶ島市	50 歳～54 歳	女性	本協議会の相互利用・交流事業・広報事業について知らないことが多かったので、これからはもう少し分かるように、それぞれの広報に（インターネットでも）目立つようこまめに上げたほうがよいと思いました。
鶴ヶ島市	55 歳～59 歳	女性	歴史・文化の継承、自治体活動など、高齢化が進んでいて、若手の担い手が少ない。協議会等も若い方の意見・参加ができるような体制・催し等ができると良いと思います。
鶴ヶ島市	60 歳～64 歳	女性	食料自給率を上げて、災害に強い地域にしたいので、推進してください。
鶴ヶ島市	70 歳～74 歳	女性	レインボー協議会のおかげで他の市・町の施設を利用できて助かっています。これからも続けることを希望します。
鶴ヶ島市	75 歳以上	女性	3 市 3 町の無駄をなくす為にもさいたま市の村の一つになって、尚かのエゴを排除してレインボープランをつくれたら日本一の川越都市圏ができると思います。
鶴ヶ島市	75 歳以上	女性	地域格差があるのは当たり前ですが、それぞれの特徴を伸ばし、特技を成長させることが大切です。特に自然に恵まれている地域では大切に育ててくださることを切に望んでおります。30 年 50 年の長期計画では結果が現れない成果が出ないものだからこそぜひ取り組んでほしいと思っています。

居住地	年齢	性別	内容
鶴ヶ島市	75 歳以上	女性	高齢者です。広域的な交通網が整備されることを望みます。病院や駅に一人で行くことができればよいと思っています。
鶴ヶ島市	75 歳以上	女性	申し訳ありませんが、レインボー協議会知りませんでした。今回のアンケートで初めて知りました。婚活事業はレインボー協議会での開催だったんですね。
鶴ヶ島市	75 歳以上	女性	難しいな。高齢につき参加、協力。行けたら楽しいだろうな。
鶴ヶ島市	75 歳以上	女性	川越・毛呂山などは鶴ヶ島市と違ってバスに乗るのが不便。つるワゴン、つる、サカッチバス等が無料で乗れるので川越毛呂山で使えるバスがあれば年寄りでもどこでも行ける。その様にしてほしい。
鶴ヶ島市	35 歳～39 歳	回答 しない	いつも川越を暮らしやすくしてくださりありがとうございます。もう少し川越を小江戸らしくしてもらえると、もっと川越の雰囲気良くなるかなと思います。
鶴ヶ島市	55 歳～59 歳	回答 しない	バスを増やしてほしい。停留所を増やしてほしい。安価な食材を手に入れたい。
鶴ヶ島市	45 歳～49 歳		埼玉は横に行く交通が不便なのと、大きな都市以外、夜間や救急の医療の不足を感じる。高齢化してからだと更に不便に感じると思う。
鶴ヶ島市	70 歳～74 歳		コロナの影響で体育祭などいろいろなイベントが消失しているので復活してはいいかなものか？他の地域との交流が出来ると思います。
川島町	25 歳～29 歳	男性	交通手段の選択肢が増えるように期待します。また外国人を見ることが多く治安や安全面に以前より敏感になっているので対策をお願いしたい。
川島町	40 歳～44 歳	男性	バスの運行を増やしてほしい。通勤・通学に非常に助かると思う。
川島町	40 歳～44 歳	男性	観光なども必要だが、それよりも今住んでいる人たちが住みやすい、移住したくなるような環境作りをお願いしたいです。(Q13 のその他に書いたような住居の事、子どもの事(学校の整備など) など)
川島町	45 歳～49 歳	男性	広報事業についてほとんど知らなかったもので、これを機に興味をもつようにしたいです。
川島町	45 歳～49 歳	男性	まだまだ川島町をはじめ、比企郡は伸び代がいっぱいあると思うので、引き続き尽力お願いします。
川島町	45 歳～49 歳	男性	図書館の相互利用はとても良い事例です
川島町	50 歳～54 歳	男性	素晴らしい市町ですから協力し合って外へ情報発信をしてください。住むには良いところというのが知られていない気がします。

居住地	年齢	性別	内容
川島町	50 歳～54 歳	男性	この先さらに高齢化が進むと思うので、交通網の充実が必要だと思います。鉄道が通ってない所は通して欲しいです。また代わりになるような手段が有るならば取り入れてください。交通の足が充実し暮らしやすくなれば人口減少も少なくなると思うし他から入って来てくれる方も増えると思います。
川島町	50 歳～54 歳	男性	取組が認知されているのか、また一部の方にしか認知されていないのかお聞きしたい。取組みによる実績が住民に周知され、評価されますか。アンケートによって知った者としては、こちらの取組みを認識していませんでした。
川島町	55 歳～59 歳	男性	私は現在障害をかかえた立場の者なので、生活やこのような団体事業への参画に対して、線引きをされたり、対象外に考えられてしまいがちなので、私のような者の声を拾ってください。お願いします。
川島町	65 歳～69 歳	男性	「広域連携」といいながら、各市町が個別に事業を展開しているのを情報交換しているだけで、今後の協議会の発展性が見込まれない。単なる連携でなく、政令市への展望など複数市町が連携する目標を明確に定めて運営すべき。特に、鉄道駅がない交通不便地の鉄道アクセスを広域行政として真剣に検討すべき。車通勤で市役所に通っている状況では打開不可能。
川島町	65 歳～69 歳	男性	交通網（特に鉄道）を誘致してもらいたい。高齢者にとって車以外の交通手段がない。
川島町	70 歳～74 歳	男性	交通ごとにかく不便。企業を中心に直すべき。住民の暮らしと繋がる交通網が本当に必要。特に川島地区は不便です。検討してほしい！！
川島町	75 歳以上	男性	他市町の図書館は利用したことがあるが、協議会のあることは知らなかった。古い群町村の枠組がちらつく川島町ではあるが、地理的にも、川越都市圏構想は素晴らしいと思う。
川島町	75 歳以上	男性	川島町に住んで 30 年になります。住みよい町だと思いますが、年をとってどこも出かけられなくなり。近くで演劇や歌などの聞く催しものがあればいいと思う

居住地	年齢	性別	内容
川島町	18 歳～19 歳	女性	基本的にこの 3 市 4 町はご老人の方々が 많이 イメージが一番最初に浮かび上がってくる。なのにご老人の方に対しての対応に満足いかない。そもそも、それぞれの市町は、有名なものがあっても、知名度がないのに、都市圏を目指すのは、失礼だけど無理。そんなものより市民、町民の満足する制度や色んなものに取り組んでほしい。
川島町	20 歳～24 歳	女性	川島町に駅を作ってください。
川島町	25 歳～29 歳	女性	川口市がクルド人でかなり問題になっていますが、川越都市圏は同じ様にならないよう安心安全なまちづくりを続けてもらいたい。家も建てて住み続けるので、子育てをしている身としては気が気じゃない。
川島町	35 歳～39 歳	女性	空き家が、もう農業ができないのに土地だけ所有し、手放さない年配の方々の農地を町や市が買い取り、負担を減らしてあげてほしい。需要のある（農業に興味のある方にゆずったり、管理してもらう）方などがいれば、（集めるように呼び掛けてもらうなど）いいのになと思っています。手放したいと役場に相談しても難しいらしく、断られたとのこと。見当違いの意見であれば、申し訳ありません。親世代が困っていますので。
川島町	40 歳～44 歳	女性	交通がとても不便なため若い世代を市内であまり見かけません。多くの人が町を出ていく状況だと思います。このままでは衰退していくので、本気でどうにかしないといけないと考えるべきです。
川島町	50 歳～54 歳	女性	利用者の減少を理由に交通手段も減少しているが、交通機関がなければ人は集まらない。人口を増加させるために交通機関を充実させるべき。
川島町	50 歳～54 歳	女性	高齢者になると車運転出来なくなる為、地域の楽しい行事や催しに気軽に参加できる交通手段の確保が必要と思う。
川島町	50 歳～54 歳	女性	今まで、自分が利用したい、興味ある施設の相互利用は知っていましたが、その他にもたくさんの施設が利用出来るとは知りませんでした。それらの情報を確実に耳に入るようになれば、もっと利用する人が増えると思います。
川島町	55 歳～59 歳	女性	私は地元のレインボーしか知りませんでした。でも地元のレインボーを知っていても生活環境でイベントに行きたくても参加出来ない方も多いのでは？小さい子や年寄りの方々の交通網で難しい。車椅子を使用する方々の環境は？優しいイベント、足元が安全なイベントを開催していただけたら嬉しいです。

居住地	年齢	性別	内容
川島町	60 歳～64 歳	女性	体育館などの施設を今後も有効に使えるようにして欲しいです
川島町	60 歳～64 歳	女性	医療や防災等の情報を共有し、利用しやすくなったらありがたいです。
川島町	70 歳～74 歳	女性	都会生まれで生活を長くしていたため、とにかく不便。 長く現住所にて生活しているが慣れることは全くない。自然が多くて癒されることは全く生活にプラスにならない。年老いても、自家用車を自ら運転することなく、生活できれば良いのですが。まあ無理かなと思います。
川島町	70 歳～74 歳	女性	交通網の整備
川島町	70 歳～74 歳	女性	自分も来年は後期高齢者になるので、要介護を防ぐための講演会等を計画してほしい。
川島町	75 歳以上	女性	台風とか線状降水帯が発生した時に、町の中で安全な避難場所を作ってほしい。他県から移り住んできたので、親戚も無く一人暮らしは不安です。
川島町	75 歳以上	女性	返信が遅れてごめんなさい。レインボープランは聞いたことがある気がします？川島町は交通が不便で車で移動のため町外にはあまり出ません。医療関係は川越市を利用しています。若い人が少なくなってきました。レインボープランで魅力ある町にしたいですね。
川島町	75 歳以上	女性	私は年をとってしまっ、若い人たちの活躍を期待したいと思います。
川島町	75 歳以上	女性	何もできない、忘れやすい、迷惑をかけないように、和やかに残りの人生を過ごしたい。気ままに気の向くままに少し気を使いながら生活を送りたい。
川島町	75 歳以上	女性	色々な行事、イベントなどに参加するには、足（車）が必要です。町から町へ、町から他の町へと、子供から高齢者、皆さんが楽しく、暮らすために、交通網の整備（移動手段）が大切だと思います。
川島町	75 歳以上	女性	テレビや新聞で見たのですが、L R T＝次世代型路面電車が栃木県宇都宮市～芳賀町で開通して便利になりかつ活気があるとのことですが、川島町にもぜひできればよいと思います。
川島町	75 歳以上	回答しない	レインボープランという事業があること自体、アンケートが送られてくるまで知りませんでした。またこのアンケートがまちの活性化につながるとは思えません。このアンケートではこういった街づくりをしたいのか分かりません。通院、買物等に重点を置いてほしいと思います。

居住地	年齢	性別	内容
川島町	70 歳～74 歳		もっと広報誌等でアピールする必要があると思う。
川島町	70 歳～74 歳		少子高齢化に伴い人口の一極集中化が予想される中、ライフライン等の対応が必要になってくると思われるので、中長期的に計画策定を進めて欲しい。
川島町	75 歳以上		希望なし
川島町	75 歳以上		私は川島に来て 20 年になります。毎日風呂をやすらぎの里でいただいております。両肩を怪我してから自宅の風呂を使っていません。風呂には 80、90 歳の方がたくさんいます。自分で運転してきている人もいます。私もです。去年車を買いましたが、できたらもっと便利なバスがあればいいと思います。
川島町			応援しています。頑張ってください。
毛呂山町	20 歳～24 歳	男性	いつもありがとうございます。失礼ながら存じ上げなかったのですが、e-スポーツ大会や各種お祭りなど、とても良い取り組みをされていることを今回知りました。毛呂山町民として、どうか今後ともよろしく願いいたします。
毛呂山町	30 歳～34 歳	男性	駅周辺は便利だが、駅から 2km も離れると不便 交通網を便利にしてほしい
毛呂山町	45 歳～49 歳	男性	川越は観光スポットですが、その他の地域は通年で他県から呼び込めるようなスポットが無い。自然が多い地域なので他県からも来たいと思わせるような魅力的なキャンプ場などを作るか、地域での子育て支援充実などの転入したいと思わせる政策があると良いと思います。
毛呂山町	45 歳～49 歳	男性	越生線を見ても分かるように都心へのアクセス率が悪いのが致命的。結局は東武と連携をとらなきゃならないのが、この辺りがうまくいけば都心からの利用者也増え、経済活性化するのではないかな。
毛呂山町	50 歳～54 歳	男性	時間にゆとりが無い人にはメリットは全くない。まちづくりに必要なのは、交通網整備だったり、大型駐車場公園整備や無料利用可能な駐車場を増やす必要があると思います。
毛呂山町	55 歳～59 歳	男性	名称は聞いたことがありましたが、活動内容はよく知りませんでした。PR に力を入れてはと思いました。

居住地	年齢	性別	内容
毛呂山町	55 歳～59 歳	男性	東武越生線の利用者です。東上線との接続がダイヤ改定のたびに悪化しています。特に勤務帰宅時の夕方から夜の下りは坂戸駅で 20 分待ちも珍しくありません。池袋方面通勤や越生駅、川角駅をはじめとする高校生、大学生、毛呂病院勤務者、受診患者等、利用者が少ないとは思えません。以前は東上線急行と越生線は接続が取れていました。今は一切無視され、利用者は不便を強いられています。改善すれば、観光・移住発展が見込めます。
毛呂山町	65 歳～69 歳	男性	他地域から引っ越してきて 2 カ月程度の為、川越都市圏まちづくり協議会のことをほとんど知りませんでした。3 市 4 町はそれぞれ個性がある特色を持っていると思うので画一化することなく、今後の人口減少、高齢化をふまえたまちづくりが必要だと思います。特に子育て世代の人たちが魅力を感じるような地域であることが将来を考える上でカギとなるような気がします。(素人の私見です。)
毛呂山町	70 歳～74 歳	男性	人口減少に伴いコンパクトな街づくりが必要と思っています。
毛呂山町	70 歳～74 歳	男性	レインボープランのアピールや実施結果が反映されていない様に思います。
毛呂山町	75 歳以上	男性	毛呂山町に住んでいます。高齢、障害者です。役場の対応部分が多いと思うが出かける時に不便を感じます。協議会で出来る事は限られると思うが努力していただきたい。
毛呂山町	75 歳以上	男性	無知で申し訳ございません。
毛呂山町	75 歳以上	男性	水災害、地震災害等での避難所の充実、及び装備での安心を計ることが第一だと思う。
毛呂山町	75 歳以上	男性	毛呂山・越生・鳩山が合併する
毛呂山町	20 歳～24 歳	女性	知らない
毛呂山町	30 歳～34 歳	女性	もっと住みやすい毛呂山の町にしてほしい。
毛呂山町	35 歳～39 歳	女性	埼玉新聞の web ニュースで坂戸市のみ人口減少という旨の記事を読んだことがあります。レインボー圏域全体としてもっと住みたい市になってもらいたいです。
毛呂山町	55 歳～59 歳	女性	交通の便の改善
毛呂山町	55 歳～59 歳	女性	地域活性のためにご苦勞様です。今の世の中、いろいろな災害も起きているので、安心、安全に生活できることが 1 番ありがたいと思います。

居住地	年齢	性別	内容
毛呂山町	60 歳～64 歳	女性	高齢になると、出掛けるのに足（車）がなくなるので移動できる交通の充実をお願いします。デマンドバスとかのりあいタクシーとかのシステムができると公共施設でのサークル活動や図書館など行きやすくなります。
毛呂山町	65 歳～69 歳	女性	新しい交通（道路をつくろうとすると）町議が今の交通網に対して反対する方がいて、新しい案がなくなってしまうことは残念だ。
毛呂山町	65 歳～69 歳	女性	町内会においても役員が嫌だからと入会する人が減ってきています。近所同士のお付き合いなど地元感が弱くなっている気がします。防犯や防災などまちぐるみの取組みは大事だと思います。問 7，8 で観光対策するなら、歴史・文化が必要ですが、快適で住みやすいなら、地域内のつながりも大事だと思います。
毛呂山町	70 歳～74 歳	女性	地域の方々がつながりあい、助け合い、楽しく安心して暮らせるまちづくりが大切だと思います。
毛呂山町	70 歳～74 歳	女性	環境、経済の格差を望みます。
毛呂山町	70 歳～74 歳	女性	観光地があるところは活気があるが、毛呂山町は特に観光地もなく、商業地も活気が無い。かといって農業地も耕作放棄地が多く自慢できる産品が無い。（ゆずではダメ）すべてが中途半端な感じ。住んでいて魅力のある街とは言い難い
毛呂山町	70 歳～74 歳	女性	もっとアピールしてほしい。
毛呂山町	75 歳以上	女性	企業を誘致し職場を増やし若い世代の人達が定住出来るよう考えてください。私は 82 歳です。適任ではないと思いますので、次回からは外してください。
毛呂山町	75 歳以上	女性	夜よく花火の音が聞こえますが、広報を読まないからかしらどこか一つも知らない。音で知りますが、音の無いことは何か知らない。
毛呂山町	75 歳以上	女性	住んでいる場所、自治会の人数により運営、内容などそれぞれまちまち。町として一括、高齢者のいこいの場所、スポーツ、お茶飲み、談話等ができる場所が欲しいですね。各自治会でゲートボールその他やっている地域がありますが、世帯が少なく、自治会の集合場所が無い団地などは交流を深める場所が無いです。少額であれば個人負担でも良いので、お茶のみしながら談話、カラオケ、軽いスポーツ、等ができる施設を散歩しながら立ち寄れるような場所を。
毛呂山町	75 歳以上	女性	レインボープランで毛呂山町が発展するよう願っています。

居住地	年齢	性別	内容
毛呂山町	75 歳以上	女性	一昨年 12 月に東京から移住したので、地域の活動はあまり詳しくありません。ただ毛呂山町はとても気に入っています。豊かな自然とあたたかな町民の方々、良いまちですね。ずっと住み続けます。
毛呂山町	75 歳以上	女性	レインボー圏の相互利用、交流事業についてあまり知りませんでした。今後は関心を持っていきたいと思います。6 市町での講演会だといいい講師を呼べそうですね。子育て世代など各年齢層にあった講演会等は魅力がありますね。会場までの足の確保（毛呂バスの特別号等）。毛呂山町でも車を持たない方々に自然と触れ合えるバラ園バスなどを出していた。だせたらバス代+αでよいと思います。良い企画が生まれますように。
毛呂山町	65 歳～69 歳	回答 しない	レインボープラン初めて知り、広報等を含め存在感の拡充
毛呂山町	45 歳～49 歳		子育てばかり充実しているけど、高齢者に対しては国にしても何も考えていないと思います。年金は下がるし、生活が苦しいのは子育てばかりではないです。もう少し高齢者にも目を向けて欲しいです。
毛呂山町	55 歳～59 歳		川越都市圏まちづくりに日々御尽力ありがとうございます。
毛呂山町	75 歳以上		毛呂山の山を削ればモロ平野（自然を壊すな）
越生町	30 歳～34 歳	男性	レインボー自体を存じ上げなかったもので、認知度を上げた方がいいと思います。このアンケートをきっかけに知る事が出来たので、意識して生活して行こうと思います。
越生町	35 歳～39 歳	男性	越生のように高齢化している町だからこそ、話し合いの場や意見に、若者の意見が必要と思う。新たに住みたい、住んでみたいと思える近未来的な思想や計画がほしい。（今は現状を維持していく策ばかりのように思えるため）
越生町	35 歳～39 歳	男性	人口も違いますが、東埼玉と比べて治安が良いのは住んでいて安心します。越生住民ですが、越生をはじめ、近隣市町村の子育て世代の人口を増やしてほしいです。子供の同級生が少ないのは可哀そうです。
越生町	45 歳～49 歳	男性	名前がダサい。このアンケートは何かの役に立ちますか？何かをやっていることを知らなかった。お金をかけるなら、結果をしっかりと出してほしいです。
越生町	45 歳～49 歳	男性	各市町の特徴にあった政策、まち作りを続けていただきたいと思います。

居住地	年齢	性別	内容
越生町	45 歳～49 歳	男性	納税額増加が期待できる施策はあるのでしょうか。越生町だけのことになってしまいますが、ガソリンスタンド1軒、スーパーはベイシア1軒（個人的にはベイシアが出店し撤退してしまったヤオコーの方が良かった）、駅は無人化、何か空回りというか結果が見えません。残念ながら。
越生町	45 歳～49 歳	男性	レインボー協議会の加入自治体を統合し、一つの市（さいたま市）のようなものにした方が良いと思います。まちづくりも大切ですが、地域住民の健康・福祉（特に福祉）の面で工機高齢社会の中で福祉面での配慮・対応が不足していると感じます。障害者（特に知的）もそうです。金もうけも必要でしょうが、必要なところにもっとお金をかけて欲しい。
越生町	55 歳～59 歳	男性	今までこのような活動があることを知らなかったので今後は活動に参加してみたいと思いました。
越生町	55 歳～59 歳	男性	自然を残し、安心安全な暮らしができたらと思います。
越生町	55 歳～59 歳	男性	レインボー協議会としての活動は非常に3市4町の今後にとって重要だと思います。たあだ、活動内容等があまり知られていない気がします。広報にももう少し工夫が必要な気がします。
越生町	60 歳～64 歳	男性	大企業の誘致を望む。
越生町	65 歳～69 歳	男性	圏内の人々が、レインボープランに興味を持ち楽しめる様に、もっとわかり易く PR 活動を進めるべきです。
越生町	65 歳～69 歳	男性	若い方の力と能力を信じて、これからの町づくりに関わってもらいたいと思っています。文化と自然を子供達に伝え、残していつてほしいと心から願っています。
越生町	70 歳～74 歳	男性	高齢者の生活向上に力を推進願います
越生町	70 歳～74 歳	男性	正直に言ってこの地域に人を呼べる魅力のある「場所」が少ない。若い人の力を借りてアイデアを出してもらい、人を魅きつける「場所」を創出してもらいたい。
越生町	70 歳～74 歳	男性	現在住んでいる地域は治安が悪く頻繁に警察や刑事さんが来ます。以前は静かな住環境で平穏な日々を過ごしておりましたが緊張しながらの生活を強いられるエリアに住み続ける事に不安を感じております。レインボープランの範疇外かもしれませんが住み続けたくない理由と理解して頂ければ幸いです。

居住地	年齢	性別	内容
越生町	70 歳～74 歳	男性	人口減からの脱却として、他地域との連携から観光（自然を生かす）対策につとめる。人口の流出を止める。（若人の参加、流入をすすめる。） 第一印象として人がいない、見当たらない。
越生町	75 歳以上	男性	PR 方法
越生町	75 歳以上	男性	各市町村の連携の広報を知らせてほしい。イベント等の無料駐車場の確保。なるべく太い幹線道路の整備。交通のデジタル化。共通の医療機関
越生町	25 歳～29 歳	女性	今回のアンケート、よくわかりません。
越生町	30 歳～34 歳	女性	台風や地震などの自然災害が多く、今回の南海トラフの大地震のニュースも子育て世帯としてはとても心配しています。防災・減災対策の強化にとりくんでほしいなあと思います。
越生町	30 歳～34 歳	女性	治安を維持してほしい。安全なまちづくりを！
越生町	35 歳～39 歳	女性	SNS で情報を発信するのは効果的だと思うが今回のアンケートで初めて知った。SNS をフォローすると割引があったり、お得な情報が手に入ったりすると広報することで、子育て世代にも周知できると思う。
越生町	45 歳～49 歳	女性	フィリピン人として、あなたの国で働く機会を得られたことに感謝したいと思います。そして観光客にとってこの国がさらに魅力的な場所になることを願っています。（ローマ字記載）
越生町	45 歳～49 歳	女性	公園等に、気軽に楽しく健康づくりのできる器具の設置があったら良い
越生町	45 歳～49 歳	女性	川越・坂戸・鶴ヶ島に住んでいる方は何の不便も感じないのだろうと思う。圏域と書かれてしまっており、とても悩んだが、人口減少していく越生・毛呂山では住み続けたくないと思った。（鳩山も同等）年を重ねれば重ねるほど、不便な土地に住みたくない。
越生町	50 歳～54 歳	女性	観光に力を入れるなら、三滝の方で川床カフェとかやるような若い人材と活気があるといいですね。
越生町	50 歳～54 歳	女性	若者が定住できる街づくり 少子高齢化対策を観光・町の整備、リサイクルなどシルバー人材の活用を
越生町	55 歳～59 歳	女性	駅前の整備（バス、タクシー） 公共機関や買い物等のコミュニティバス等

居住地	年齢	性別	内容
越生町	55 歳～59 歳	女性	駅までの交通が不便なので、町内巡回バスなどがあればいいと思います。隣町の毛呂山にはあるのに、越生にはありません。お年寄りのお宅では車が無いと大変不便です。バスもありますが、1 時間に 1 本です。とても不便だと思います。
越生町	55 歳～59 歳	女性	すべての市町村で災害地域が無いよう安心・安全なまちづくりをしていただければと思います。災害が起きた時だけではなく、毎年災害地域の管理や防災対策、川の整備などをした上で多くの方に居住していただき、足を運んでいただく環境を整い、経済の活性化につながると思います。担当者の方もご苦労が多いと思いますが、3 市 4 町の多くの方々が安心して暮らせるようよろしくお願いします。
越生町	60 歳～64 歳	女性	7 市町が川越都市圏であることを知りませんでした。越生町に住み始めてからも確かにいろいろな面で川越まで行く必要があり、市町同士の交流は必要だと感じています。銀行など生活に必要な A T M 位は越生にもっとあるといいと思います。
越生町	60 歳～64 歳	女性	前向きに（将来を考えて）手を入れるべきところは手を入れ、人が環境を守っていけるという自覚をアピールしてほしい。
越生町	70 歳～74 歳	女性	自然災害が各地で起こっているので近隣の市町村のつながりはいいよ大切になると考えます。スポーツ施設の利用の事ぐらいしか理解していなかったのこれから注目していきたいと思います。
越生町	70 歳～74 歳	女性	害獣駆除の強化
越生町	75 歳以上	女性	10 月に横浜に転出します。越生町は封建的な人が多かったと感じました。（越生に 9 年住んでいます。）
越生町	45 歳～49 歳	回答 しない	子どもたちに体験できる機会を！！スポーツ格差、塾格差、目線を子どもに合わせて話をしましょう。
越生町	55 歳～59 歳	回答 しない	協議会の存在自体を知りませんでした。（居住 10 年目）
越生町	60 歳～64 歳	回答 しない	もう少し広報を徹底して相互交流事業が年 1 回ペースで実行されると良いと思います。歩け歩け大会などは越生町から毛呂山町へ行くコースなどが考えられます。
越生町	65 歳～69 歳	回答 しない	有要？
越生町	55 歳～59 歳		申し訳ありませんが、この取り組みの事を初めて知りました。機会があればもっと調べて利用させていただきたいと思いました。

居住地	年齢	性別	内容
越生町	55 歳～59 歳		こちらのアンケートで初めて知る事業が多く驚きました。住まいで「越生町」と回答しましたが、越生は本当に不便です。川越市、坂戸市とは利便性が違い、この町は本当に町民の暮らし易さを提供しようと考えているのか疑問に感じます。特に越生線と東上線の乗り継ぎの悪さには日々時間を無駄にしています。また、武州唐沢駅周辺の（特に朝）危険性などコミュニティ以前の問題だと思います。全体をみて解決してもらいたいです。高齢化社会に合わせて車を持たなくても生活しやすい町づくりを考えて欲しいです。タクシー券も町内のみでは行ける場所が限られてしまいます。
越生町	60 歳～64 歳		なかなか細かな情報が入ってこない（広報見ない世帯もあるのでは）交流事業が周知できないように思える。 アピール方法をどのようにしたら良いかが課題に思う。
鳩山町	25 歳～29 歳	男性	交通、保育、病院、生活の充実
鳩山町	50 歳～54 歳	男性	鳩山町だと、比企郡市という枠での行政サービスになり、例えば東松山の図書館は使えても坂戸、川越のは使えない、など実際の行き帰りのしやすさ、使い勝手の良さには必ずしも結びついていない。少なくとも坂戸の各種公共施設を使いやすくしてくれたらいいのには思っている。
鳩山町	50 歳～54 歳	男性	今回、レインボープランを初めて知りました。構想を市・町間で共有し、実際のサービスに落とし込んでいく点で意欲的な取組内容であり、とてもよいと思います。実務担当者の方々にはご負担をおかけしますが、引き続き、進捗状況含めて継続的に情報発信いただけますと幸いです。今後、取組みを推進していくにあたり、今回のような形で市町民の意見を収集するほかに、オンラインで意見交換の場を設けて参加者を集ってみてもよいかもしれないと思いました。首都圏エリアで相対的に人口も多いことから、色々な分野での専門職でありながら本取組みに賛同する人たちも多く集まりやすいかもしれません。多忙のなか取り組まれている関係者の皆様には感謝申し上げますとともに、今後の進展に期待したいと思います。
鳩山町	50 歳～54 歳	男性	安心安全のために法整備を国よりも先に条例等で促して欲しい。地方からの流れが国へと流れるのでお願いしたい。

居住地	年齢	性別	内容
鳩山町	50 歳～54 歳	男性	最近少子高齢化が進み鳩山町は大変だと思います。他の地域も厳しいと思いますが、3 市 4 町で協力し、若い人たちの意見をどんどん取り入れて（たとえ失敗してもいいと思うので。）相互利用や交流事業に取り組んでほしいです。3 市 4 町の行政の壁を取っ払いお互い頑張っていたきたいです。
鳩山町	55 歳～59 歳	男性	このような協議会があることを知りませんでした。課題について、ぜひ前へすすめて下さい。
鳩山町	55 歳～59 歳	男性	道路の歩道確保や幹線道の確立 道路わきの樹木の枝の張出し部の伐採（対抗の大型車のはみ出してくる） 上記の各市町村間の連携
鳩山町	65 歳～69 歳	男性	・一次産業の活性化への支援 ・子育て世代の応援（子育てしやすい地域社会の基盤構築） ・世襲政治の排除
鳩山町	70 歳～74 歳	男性	さらに埼玉医大、毛呂山、国際を中心（核）とした病気、けが等の問題のネットワークの充実（他地域の人から羨ましがられる）
鳩山町	70 歳～74 歳	男性	計画は議会本位ではなく、あくまで住民本位であること。計画立案できたから必ず実施することなく、時代に合った考えであること、又住民本位であること。実施にあたっては再考もある柔軟な考えであること。
鳩山町	70 歳～74 歳	男性	大災害時での相互援助の連携体制強化
鳩山町	75 歳以上	男性	レインボープラン、初めて知りました。周知・啓蒙活動がもっと必要かと。
鳩山町	75 歳以上	男性	① 鳩山町が疎外されています。やる気がなかったのですね。 ② 第3次レインボープランの内容が知らされていません。 ③ 問14のキーワード分類は第1次から第3次まで共通なのですか。いまだこんな抽象的なキーワードでしか質問できないのでしょうか。「自律した都市圏づくり」を目指すことの意義が理解できません。知らされているのですか。
鳩山町	75 歳以上	男性	鳩山ニュータウンも 10 年後には、高齢化、人口減による危機的状況になるので、この問題にどう向き合っていくか！
鳩山町	75 歳以上	男性	空き家対策
鳩山町	75 歳以上	男性	問2、問3の事業はいくらかかって、何を何回実施したのかわからない。またその成果も広く告知されていない。したがって、賛成、反対を含めて答えるのは不可能です。

居住地	年齢	性別	内容
鳩山町	75 歳以上	男性	1. 図書館を利用していますが、閲覧は出来ても本を借りることができない図書館があります。借りることができるようにしていただきたい。(広報で) 2. 近隣の市と町で合併が必要と思われます。経営資源の有効活用のためにも必要なことではないでしょうか。
鳩山町	75 歳以上	男性	空き家対策→学生への安価な提供
鳩山町	50 歳～54 歳	女性	ダンチャ(ロシアで行っている畑付きの家)のように小さな畑が各家庭にあると食糧難でも少し安心。教育の大きな見直し
鳩山町	55 歳～59 歳	女性	よろしくお願いします。
鳩山町	60 歳～64 歳	女性	このような協議会があった事すら知りませんでした。鳩山町は令和 6 年度からの加入という事で今後がとても楽しみです。この協議会のますますのご発展をお祈り申し上げます。
鳩山町	60 歳～64 歳	女性	まちづくりのため日々頑張っている皆様ありがとうございます。そしてお世話になります。私としては、快適とまではいかないまでも、安心・安全な暮らしがどうかできればいいなと思います。でも歴史・文化・観光地を大切にする気持ち大切にしたいですね。
鳩山町	65 歳～69 歳	女性	特になし
鳩山町	65 歳～69 歳	女性	意見・提案では無く質問になると思いますが、小学生が 2、3 人しか居ない地域でも、これからの発展や住みやすさは望めるようになるのでしょうか？高齢者は近隣の施設も利用するのは大変です。
鳩山町	65 歳～69 歳	女性	白神山地が世界遺産になったのは、かつてここに道を作ってしまうという構想があり、これが中止になったので自然が守られ、登録されたのです。その土地の歴史や美しい自然を守りつつ”まちづくり”を進めて頂きたいと考えています。
鳩山町	65 歳～69 歳	女性	意見・提案ではなく感じている事ですが、町内でも過疎化している場所には目が向けられず、開発が後回しになり不便さが加速している様な気がします。
鳩山町	65 歳～69 歳	女性	意見や提案ではないですが、感じていることとして町内でも過疎化が進んでいる所の開発が遅れているというよりは目を向けられていない。活性化が可能？疑問です。
鳩山町	70 歳～74 歳	女性	近年の空き家対策の推進 少子高齢化の対策への取り組み
鳩山町	70 歳～74 歳	女性	特に農村部では、後継者不足、担い手不足などがとても心配で、暮らしの中に安心が少なく”不安”が大きいです。

居住地	年齢	性別	内容
鳩山町	75 歳以上	女性	鳩山町がレインボー協議会に加入して、相互交流が活発になれば良いなと思います。
鳩山町	75 歳以上	女性	若い人達の活動の場を作ってください
鳩山町	75 歳以上	女性	高齢になって日々の生活に必死です。以前は買い物、通院、草取り、ごみ処理等々なんでもなく出来たことが、今は大仕事です。高齢者は運転をしなくなって行動が小さくなります。公共施設の利用もしなくなります。レインボーまつりをやりますというだけではどうなのでしょう？お元気な方、お若い方はぜひ参加をしてよい町づくりをなさってください。
鳩山町	70 歳～74 歳	回答 しない	鳩山町は行政が遅れていると感じています。協議会に参加できて良かったです。
	45 歳～49 歳	男性	年貢ではなく税金なので、納税者の為の税金を使って欲しい。
	50 歳～54 歳	女性	このようなプランがあると初めて知った。認知されていなければせっかくのシステムも機能しないし盛り上がりもしない。住民が実感し、誇れるような街づくりを期待します。

埼玉県川越都市圏まちづくり基本構想・基本計画
(レインボープラン) の策定にあたっての住民調査票

アンケートご協力のお願い【 所要時間：約5分 】

皆様には、日ごろより当協議会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ご協力をお願いします。

埼玉県川越都市圏まちづくり協議会（通称レインボー協議会）は、歴史・文化や鉄道・道路などの交通網でのつながりを持つ、川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町、越生町、鳩山町の3市4町で構成されています。

当協議会では、平成28年3月に策定された第3次レインボープランに基づき、各構成市町が連携しながら自立した都市圏づくりを目指しており、令和7年度に計画期間が終了します。このたび第4次レインボープランを策定するにあたり、都市圏住民の皆様から当都市圏のまちづくりに関するご意見やご要望をお伺いし、計画づくりに反映させてまいりたいと考えております。

ご多忙の折とは存じますが、ご意見をお聞かせくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

令和6年（2024年）8月

埼玉県川越都市圏まちづくり協議会
会長 川越市長 川合 善明

〔記入上の注意〕

1. あて名のご本人がお答えください。
2. 本調査票に記入の上、同封の返信用封筒（切手不要）にて郵送をお願いします。記入にあたっては、設問ごとに（1つに○）、（2つまで○）など、それぞれ指定されていますので、お間違えのないようご記入ください。
3. アンケートはインターネットでも回答いただけます。その場合には下記の二次元コードまたは <https://questant.jp/q/RTXV0Q68> にアクセスして回答ください。
4. アンケートの回答期限を8月26日（月）としています。その日までに回答または投函をお願いします。
5. 調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
毛呂山町役場 企画財政課 企画係
電話 049-295-2112（内線322）



6. その他構成市町の担当窓口は下記の通りです。

川 越 市	政策企画課	電話 049-224-5503（直通）
坂 戸 市	政策企画課	電話 049-283-1331（代表）
鶴ヶ島市	政策推進課	電話 049-271-1111（代表）
川 島 町	政策推進課	電話 049-299-1752（直通）
越 生 町	企画財政課	電話 049-292-3121（代表）
鳩 山 町	政策財政課	電話 049-296-1212（直通）



問1 あなたご自身について項目ごとにあてはまる番号を選んでください。(それぞれ1つに○)

(1) 性別	1 男性	2 女性	3 回答しない	4 その他
(2) 年齢 (8月1日現在)	1 18歳～19歳	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳	
	4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳	
	7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳～59歳	
	10 60歳～64歳	11 65歳～69歳	12 70歳～74歳	
	13 75歳以上			
(3) お住まい	1 川越市	2 坂戸市	3 鶴ヶ島市	4 川島町
	5 毛呂山町	6 越生町	7 鳩山町	

問2 本協議会の相互利用・交流事業について知っていますか。問1(3)で「7 鳩山町」と答えた方は①のみお答えください。

事業名	①ご存知でしたか		②利用・参加したことはありますか		③継続した方が良いですか※②で「はい」の方のみお答えください		
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	わからない
記入例	○		○		○		
施設の相互利用※1							
図書館の相互利用※2							
婚活パーティー※3							
交流事業※4							
H28年度：レインボー講演会(毛呂山)							
H29年度：レインボーハイキング大会(越生)							
H30年度：レインボーまつり(川越)							
R元年度：レインボー健康まつり(坂戸)							
R3年度：eスポーツ Rainbow Cup(鶴ヶ島)							
R4年度：レインボーフェスティバル(川島)							
R5年度：レインボーまつり(毛呂山)							

※1 他市町の一部公共施設を施設設置市町の住民と同額で利用できるサービス(例：文化施設、運動・公園施設、児童館等)

※2 他市町の図書館を利用できるサービス

※3 未婚の都市圏住民を対象として、出会いの場を提供する交流イベント

※4 都市圏住民の相互交流を目的とした交流イベント

問3 協議会の広報事業について知っていますか。問1(3)で「7 鳩山町」と答えた方は①のみお答えください。

事業名	①ご存知でしたか		②閲覧・利用したことはありますか		③継続(更新)した方が良いですか ※②で「はい」の方のみお答えください		
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	わからない
記入例	○		○		○		
広報紙の相互掲載※							
広域観光ガイド「にじたび」							
Instagram と X (旧 Twitter)							

※ 各市町のイベント情報などをお互いの広報紙に掲載し合う取り組み

【Instagram】



RAINBOW.COUNCIL

【X】



問4 レインボー圏域に住み続けたいですか。(1つに○)

1	住み続けたい
2	どちらかというに住み続けたい
3	どちらかというと転出したい
4	転出したい
5	わからない

問5 問4で「1 住み続けたい」または「2 どちらかというに住み続けたい」に○をつけた方のみお答えください。選んだ主な理由は何ですか。(主なもの2つまでに○)

1	美味しいグルメや魅力的な観光地があるため
2	都内や近隣市町村へのアクセスが良好であるため
3	文化史跡や神社など歴史を感じられるスポットが多いため
4	身近に豊かな自然が多いため
5	安全で安心して暮らせるため
6	生活に必要なものがコンパクトにまとまっているため
7	子育て環境が充実しているため
8	地域に愛着があるため
9	近くに家族が住んでいるため
10	その他()



問6 問4で「3 どちらかというとなんてしたい」または「4 なんてしたい」に○をつけた方のみお答えください。選んだ主な理由は何ですか。（主なものを2つまでに○）

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 | 美味しいグルメや魅力的な観光地が少ないため |
| 2 | 都内や近隣市町村へのアクセスが不便であるため |
| 3 | 文化史跡や神社など歴史を感じられるスポットが少ないため |
| 4 | 身近に豊かな自然が少ないため |
| 5 | 安心・安全な暮らしが確保されていないため |
| 6 | 生活に必要なものが分散しており、不便なため |
| 7 | 子育て環境が充実していないため |
| 8 | その他（ ） |

問7 広域行政で実施した方が良いと考える取組みは何ですか。（主なものを2つまでに○）

- | | | | |
|---|------------------------------|---|-------------|
| 1 | 広域的な交通網の検討 | 2 | 地球温暖化対策の推進 |
| 3 | 広域的な防災対策の充実 | 4 | 広域的な観光対策の充実 |
| 5 | 民間企業や大学等の共同による交流の促進とブランド力の向上 | | |
| 6 | その他（ ） | | |

問8 レインボー圏域のこれからのまちづくりに重要だと思う要素（キーワード）は何ですか。（主なものを2つまでに○）

- | | | | | | |
|---|------------|---|--------------------|----|-----------|
| 1 | 自然との共生 | 2 | デジタル技術の活用 | 3 | 安心・安全な暮らし |
| 4 | 歴史・文化の継承 | 5 | 地域の担い手となる多様な主体との交流 | | |
| 6 | 観光地としての魅力 | 7 | 快適で住みやすい環境 | | |
| 8 | 地域内のつながりあい | 9 | 地域内経済の活性化 | 10 | 健康で幸福な暮らし |

問9 本協議会のまちづくりについてご意見・ご提案をお聴かせください。（自由記入）

※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。